積水化学工業株式会社

2025年度（2026年3月期）

第2四半期決算および経営計画進捗説明会

代表取締役社長
加藤　敬太

2025年10月30日

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

本日のポイント

★：過去最高値

（億円）	上期 実績	前年 (24上) 増減	見通し (7月) 差異	下期 修正計画	前年 (24下) 増減	計画 (4月) 差異	年度 修正計画	前年 (24年度) 増減	計画 (4月) 差異
売上高	★ 6,298	+7	▲94	★ 6,934	+247	▲131	★ 13,232	+254	▲413
営業利益	454	▲33	▲35	★ 646	+53	▲15	★ 1,100	+20	▲50
経常利益	490	+8	▲7	★ 630	+2	▲39	★ 1,120	+10	▲46
親会社株主に帰属する純利益	317	▲112	▲34	403	+13	▲66	720	▲99	▲100
配当（円/株）	★ 中間 40	+3	0	期末 40	▲2	0	★ 年間 80	+1	0
ROE	-	-	-	-	-	-	9.0%	▲1.1%	▲1.0%

上期実績	先行き不透明な市場環境が継続する中、高機能品へのシフトなど、次年度以降を見据えた仕込みは概ね順調に進捗。一部市況の悪化の影響大きく、営業利益は増益計画未達。経常利益は増益も、最終利益は見通し（7月）を下回って減益での着地
下期・年度修正計画	下期は引き続き増収、各段階の利益とも増益を見込む。上期実績をふまえ年度営業利益は期初ならびに中期計画を下回るも最高益を更新し、下期から再び着実な成長軌道へ戻すとともに、次年度以降の持続的な成長を見据えた開発、仕込みに一層の注力
株主還元	上期は自己株式購入（400万株／100億円）および消却（400万株）を実施。配当は見通し（7月）通り、1株あたり1円増配となる年間80円（中間配当40円、期末配当40円）を計画。16期連続となる増配へ。自己株式購入枠1,000万株／300億円を追加（年間合計1,400万株）

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

ペロブスカイト太陽電池事業について

- シャープ堺工場取得および設備導入開始。100MW生産ライン稼働時期は2027年4月を予定
- 商用販売開始を2026年3月に予定
- 発電効率20%、耐久性20年、発電コスト20円/kWhの “Triple 20” 実現に向け開発を加速

投資計画と開発スケジュール

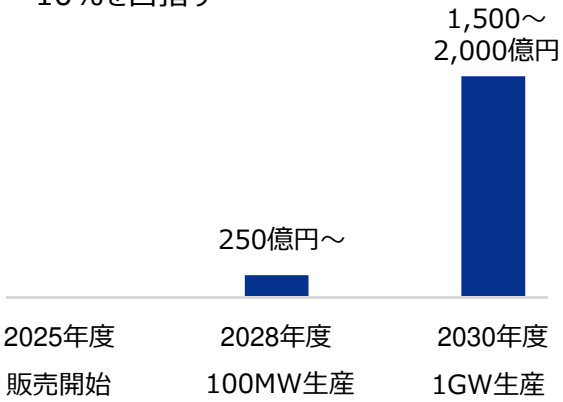
投資計画	～2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030～	2035
100MW　第1生産ライン 投資額900億円	シャープ堺工場取得完了 25/10			建設着工	設備搬入・試作	生産			
100MW　第2生産ライン構想 投資額430億円		需要動向から投資判断		建設着工	設備搬入・試作	生産			
600～800MW　第3生産ライン構想 投資額1,800億円			第1生産ライン（100MW）の実績から投資判断		建設着工	設備搬入・試作	生産		

実証実験の成果

実証実験内容（一例）	成果
大阪・関西万博 バスターミナル屋根に設置、 夜間LED照明で活用	開催期間中のフル発電 およびLED照明点灯を 確認

売上計画

- 2028年度100MW生産ラインフル稼働時、黒字化転換予定
- 2030年度1GWフル稼働時、営業利益率10%を目指す



トピック

- フレキシブル性能の標準化：
  曲率半径15cm以下の「スーパーフレキ」カテゴリ新設
- 第三者機関による品質保証：
  設計・製造に至る品質管理体制に対する
  JET評価に合格（補助金対象）
- 積水ソーラーフィルム（株）基盤強化：
  社内配置転換およびキャリア採用の積極化により
  製造・販売体制を確立

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期実績

為替レート	2024年度 上期	2025年度 上期	2025年度 期初計画
前提	-	¥145/US$ ¥165/€	¥152/US$ ¥159/€
実績 *期中平均	¥153/US$ ¥166/€	¥146/US$ ¥168/€	-

※輸出は社内前提レート適用。為替感応度は社内前提レートで
対USドル1円（円安）あたり営業利益+約5億円／年

常務執行役員　経営管理部長

西田　達矢

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　損益概要

- 売上高は市況の低迷継続により見通し（7月）を下回るも、増収、過去最高値を更新
- 営業利益は見通し（7月）を下回って減益
- 為替差損の減少により経常増益。政策保有株式売却益の減少により最終減益
- 中間配当は見通し（7月）通り1株あたり40円（3円増配）

★：過去最高値

（億円）	2024年度 上期実績	2025年度 上期実績	増減	2025年度 上期見通し （7月）	差異
売上高	6,291	★ 6,298	+7	6,392	▲94
営業利益	487	454	▲33	489	▲35
経常利益	481	490	+8	497	▲7
親会社株主に帰属する 中間純利益	429	317	▲112	351	▲34
配当 （円/株）	37	★ 40	+3	40	0

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　セグメント別売上高・営業利益

- 住宅は増益も、高機能Pおよびメディカルの減分のカバーに至らず、全社では増収も減益
- 見通し（7月）対比では国内市況の低迷継続ならびに高機能Pのモビリティ分野での市場減速の影響大きく、全社では売上高、営業利益とも見通し（7月）を下回って着地
- 「その他」内訳：PV *▲19億円、LB *▲4億円、BR *▲10億円、R&D他▲30億円

(億円)	2024年度 上期実績		2025年度 上期実績		増減		2025年度 上期見通し(7月)		差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P*	2,211	299	★ 2,235	284	+24	▲15	2,254	309	▲19	▲25
住　宅*	2,537	146	2,586	163	+50	+17	2,596	160	▲10	+3
環境LL*	1,134	85	1,121	81	▲14	▲4	1,149	85	▲28	▲4
メディカル*	479	60	443	45	▲36	▲14	458	53	▲15	▲8
その他	35	▲59	40	▲62	+5	▲3	43	▲60	▲3	▲2
消去又は全社	▲105	▲42	▲127	▲55	▲22	▲13	▲108	▲58	▲19	+3
合計	6,291	487	★ 6,298	454	+7	▲33	6,392	489	▲94	▲35

*高機能P＝高機能プラスチックスカンパニー　*住宅＝住宅カンパニー　*環境LL＝環境・ライフラインカンパニー
*PV＝ペロブスカイト太陽電池プロジェクト　*LB＝定置型リチウムイオン電池事業　*BR＝バイオリファイナリー事業

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度1Q･2Q　セグメント別

■ 住宅の2Qは1Qへの前倒しにより減益も、見通し（7月）を上回って着地

（億円）

	2024年度 1Q実績		2025年度 1Q実績		2024年度 2Q実績		2025年度 2Q実績	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	1,106	147	1,082	137	1,105	152	1,153	146
住　宅	1,162	49	1,284	88	1,374	97	1,303	75
環境LL	525	35	519	35	609	49	602	46
メディカル	223	23	206	15	255	36	237	30
その他	17	▲30	13	▲33	18	▲29	27	▲30
消去又は全社	▲46	▲22	▲52	▲30	▲59	▲20	▲75	▲25
合計	2,988	202	3,051	212	3,302	285	3,246	242

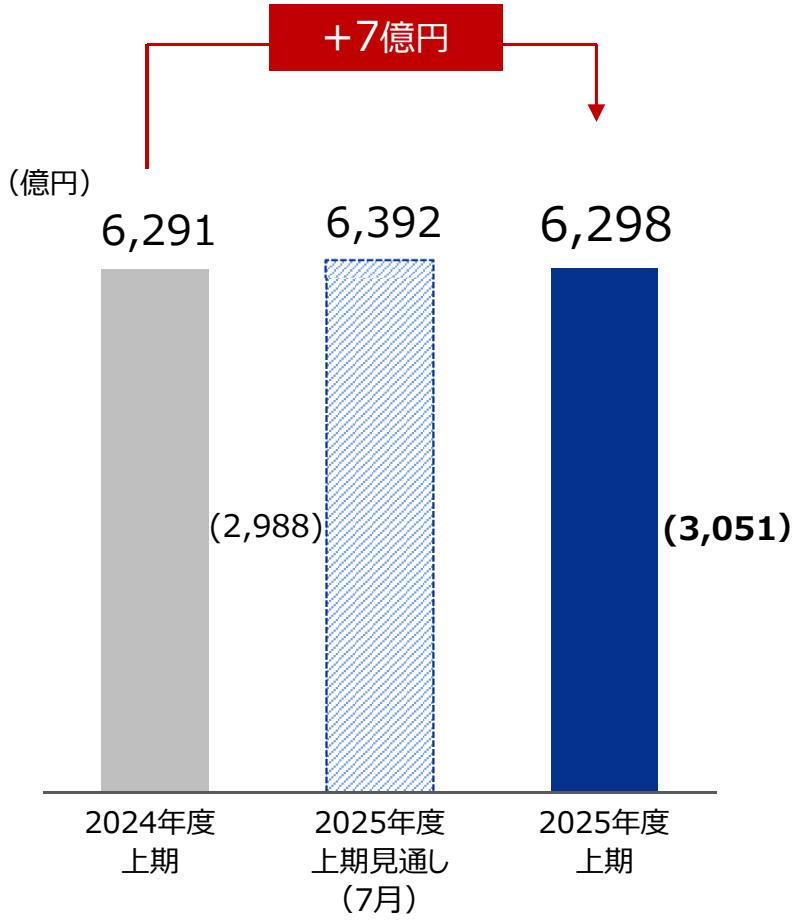
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　業績分析

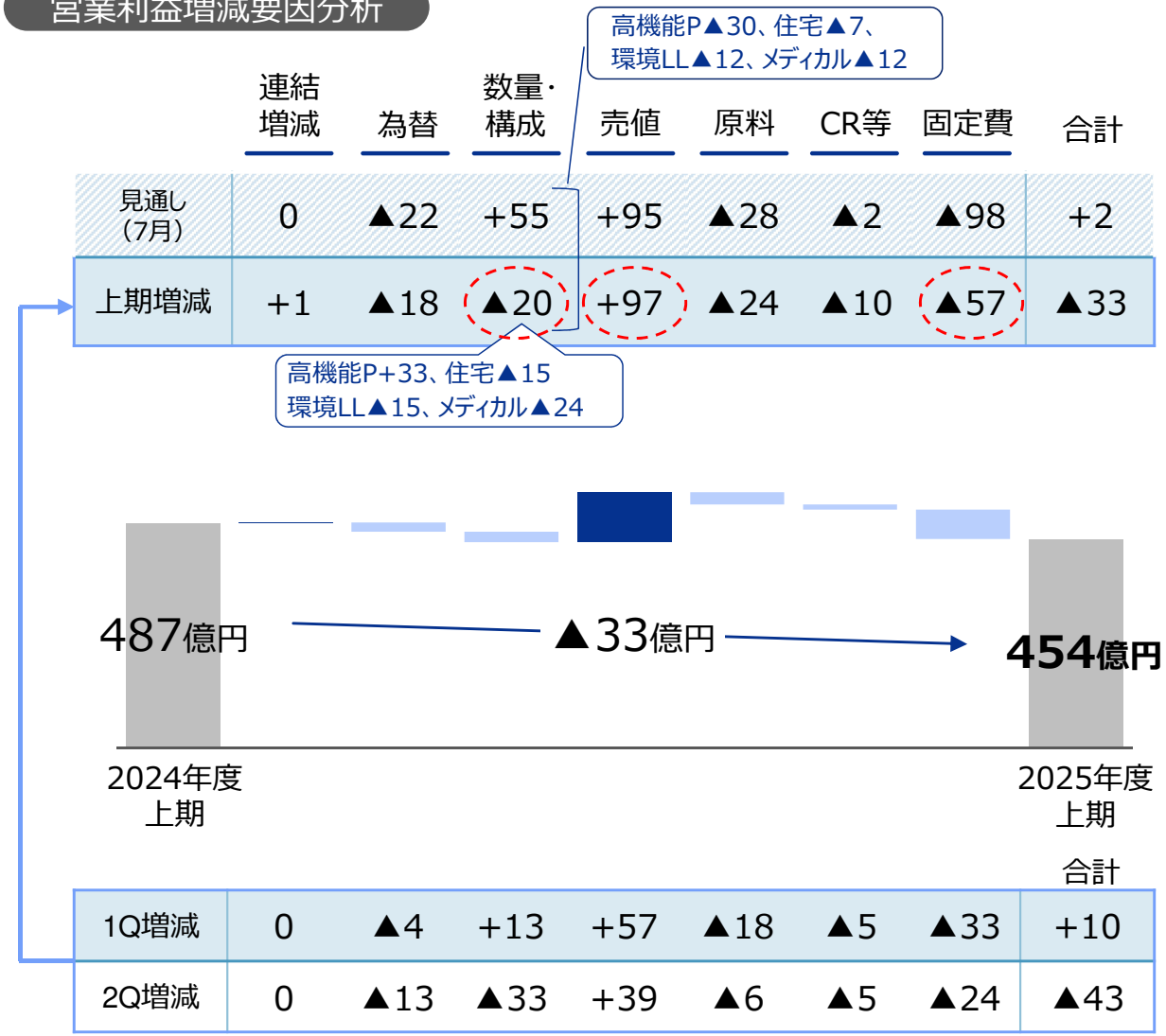
■ 自動車市場の一部停滞ならびに国内外市況の低迷継続の影響大きく、「数量・構成」が悪化。
「売値」、「原料」は良化、「固定費」を抑制。増収も、見通し（7月）を下回って減益での着地

売上高

※（ ）内は1Q実績



営業利益増減要因分析



	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
見通し（7月）	0	▲22	+55	+95	▲28	▲2	▲98	+2
上期増減	+1	▲18	▲20	+97	▲24	▲10	▲57	▲33

								合計
1Q増減	0	▲4	+13	+57	▲18	▲5	▲33	+10
2Q増減	0	▲13	▲33	+39	▲6	▲5	▲24	▲43

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期および通期修正計画

為替レート	2024年度 下期	2025年度 下期修正計画	2025年度 期初計画
前提	-	¥148/US$ ¥172/€	¥152/US$ ¥159/€
実績 *期中平均	¥153/US$ ¥162/€	-	-

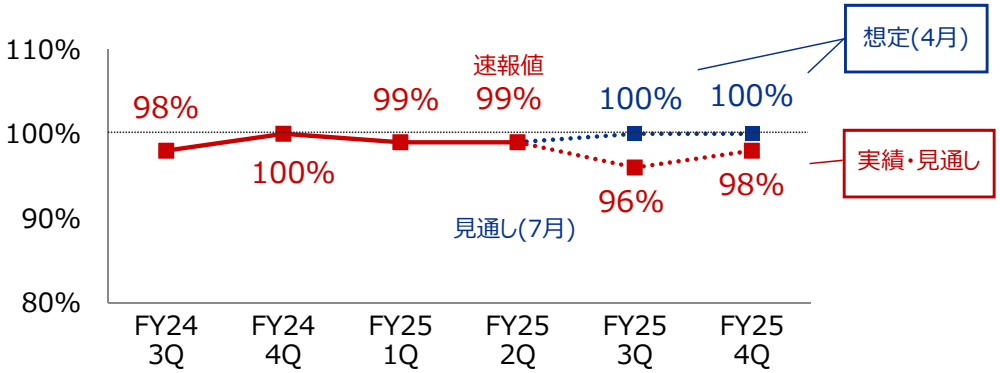
※輸出は社内前提レート適用。為替感応度は社内前提レートで
対USドル1円（円安）あたり営業利益+約5億円／年

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

市況の前提

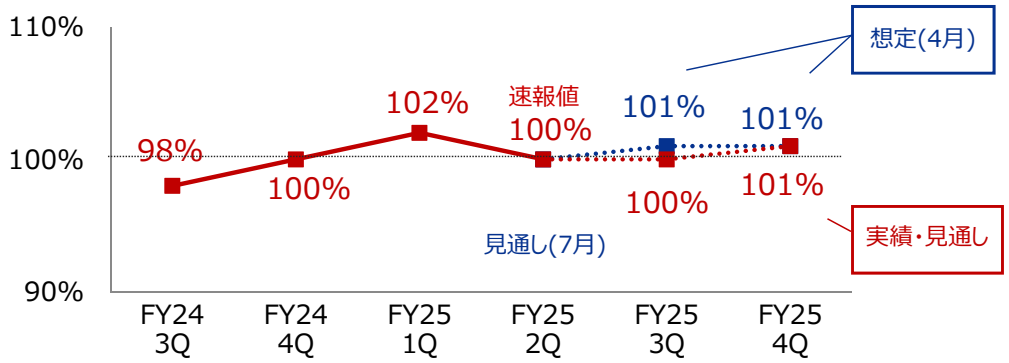
グローバル自動車生産台数 （前年同期比）

2Qは見通し（7月）通り、前年をやや下回って推移。3Q以降も想定（4月）を下回る見通し



スマホ出荷台数 （前年同期比）

2Qは見通し（7月）通り、前年並みで推移。3Qは想定（4月）をわずかに下回るも前年並み、4Qは前年をわずかに上回る見通し



住宅・集客 （前年同期比） ※[ ]内：上期は見通し（7月）下期は計画 （4月）

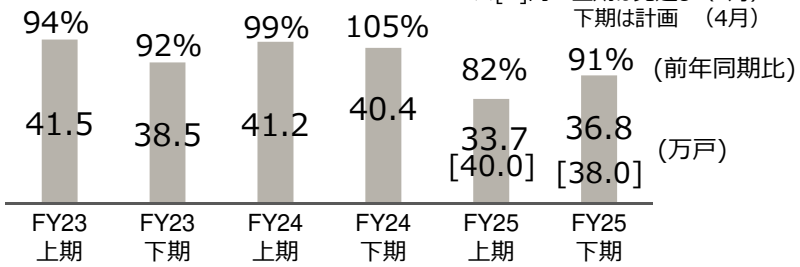
上期は展示場来店が大きく減少し、集客全体では前年を下回って推移。
下期も回復は見込まず、前年を下回って推移する見通し

	FY24 上期	FY24 下期	FY25 上期	FY25 下期
集客全体	105%	97%	97% [97%]	95% [98%]
資料請求 (WEB等)	119%	103%	92% [90%]	95% [96%]
展示場来店	95%	86%	81% [81%]	86% [100%]

新設住宅着工

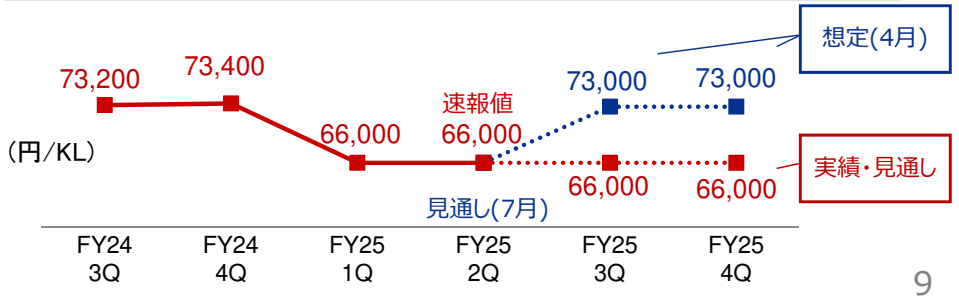
2025年度は、前年度の建築基準法改正に伴う駆け込み需要の反動減を見込む
※環境LL各製品の需要発現：住宅着工後4～6ヶ月　　*省エネ基準の適合義務化

※[ ]内：上期は見通し（7月）下期は計画 （4月）



国産ナフサ価格前提

2Qは概ね見通し（7月）通り推移。3Q以降は想定（4月）を下回って推移する見通し



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期修正計画　セグメント別

- メディカルを除く3セグメント、ならびに全社で増収。全セグメントで増益。最高売上高、最高営業利益を目指す
- 売上高は計画（4月）を下回るも、営業利益は高機能Pと住宅で計画（4月）を上回る見込み
- 「その他」内訳：PV ▲24億円、LB ▲2億円、BR ▲16億円、R&D他 ▲32億円

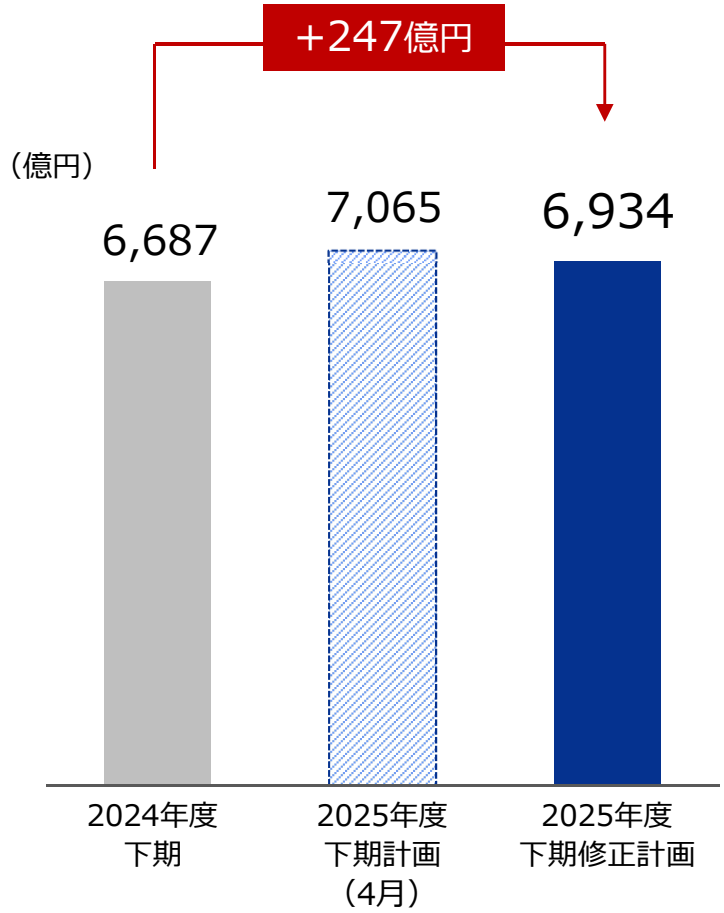
（億円）	2024年度 下期実績		2025年度 下期修正計画		増減		2025年度 下期計画（4月）		差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	2,262	314	★ 2,404	★ 334	+141	+21	2,444	331	▲40	+3
住　宅	2,704	169	2,738	207	+34	+38	2,780	200	▲42	+7
環境LL	1,271	145	★ 1,351	★ 167	+81	+23	1,373	175	▲22	▲8
メディカル	513	68	503	69	▲10	+1	529	85	▲26	▲16
その他	41	▲57	45	▲76	+4	▲19	44	▲74	+1	▲2
消去又は全社	▲103	▲47	▲107	▲57	▲4	▲10	▲105	▲56	▲2	▲1
合計	6,687	592	★ 6,934	★ 646	+247	+53	7,065	661	▲131	▲15

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期修正計画　要因分析

- 市況低迷からの回復を想定せず、数量は大幅減も、高機能品拡販による構成良化、「売値」改善、「原料」良化を見込む。「固定費」抑制も寄与し、増益の見通し

売上高

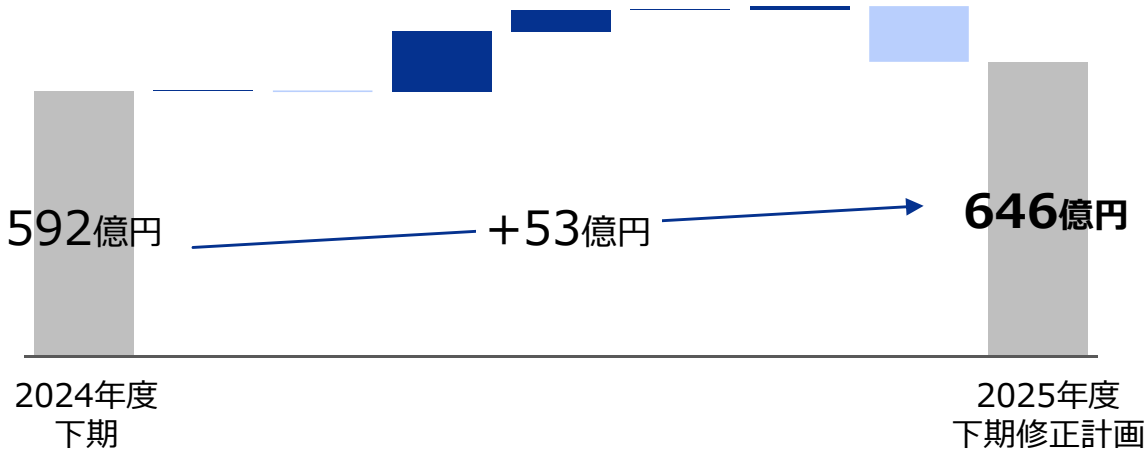


営業利益増減要因分析

高機能P▲25、住宅▲5、
環境LL▲18、メディカル▲22

	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
計画(4月)	+1	+1	+183	+38	▲39	+22	▲136	+69
下期増減修正計画	+1	▲3	+112	+40	+1	+7	▲103	+53

高機能P+66、住宅+35、
環境LL+21、メディカル▲9



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度通期修正計画　セグメント別

■ メディカルを除く3セグメント、ならびに全社で増収増益を計画。最高益更新を狙う

(億円)	2024年度 実績		2025年度 修正計画		増減		2025年度 計画(4月)		差異	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
高機能P	4,474	612	★ 4,639	★ 618	+165	+6	4,829	640	▲190	▲22
住　宅	5,240	315	5,324	370	+84	+55	5,400	360	▲76	+10
環境LL	2,405	230	★ 2,472	★ 248	+67	+18	2,518	260	▲46	▲12
メディカル	992	128	946	114	▲46	▲14	1,022	145	▲76	▲31
その他	76	▲116	85	▲138	+9	▲22	90	▲138	▲5	0
消去又は全社	▲208	▲89	▲234	▲112	▲26	▲23	▲214	▲117	▲20	+5
合計	12,978	1,080	★ 13,232	★ 1,100	+254	+20	13,645	1,150	▲413	▲50

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度通期修正計画　損益概要および株主還元

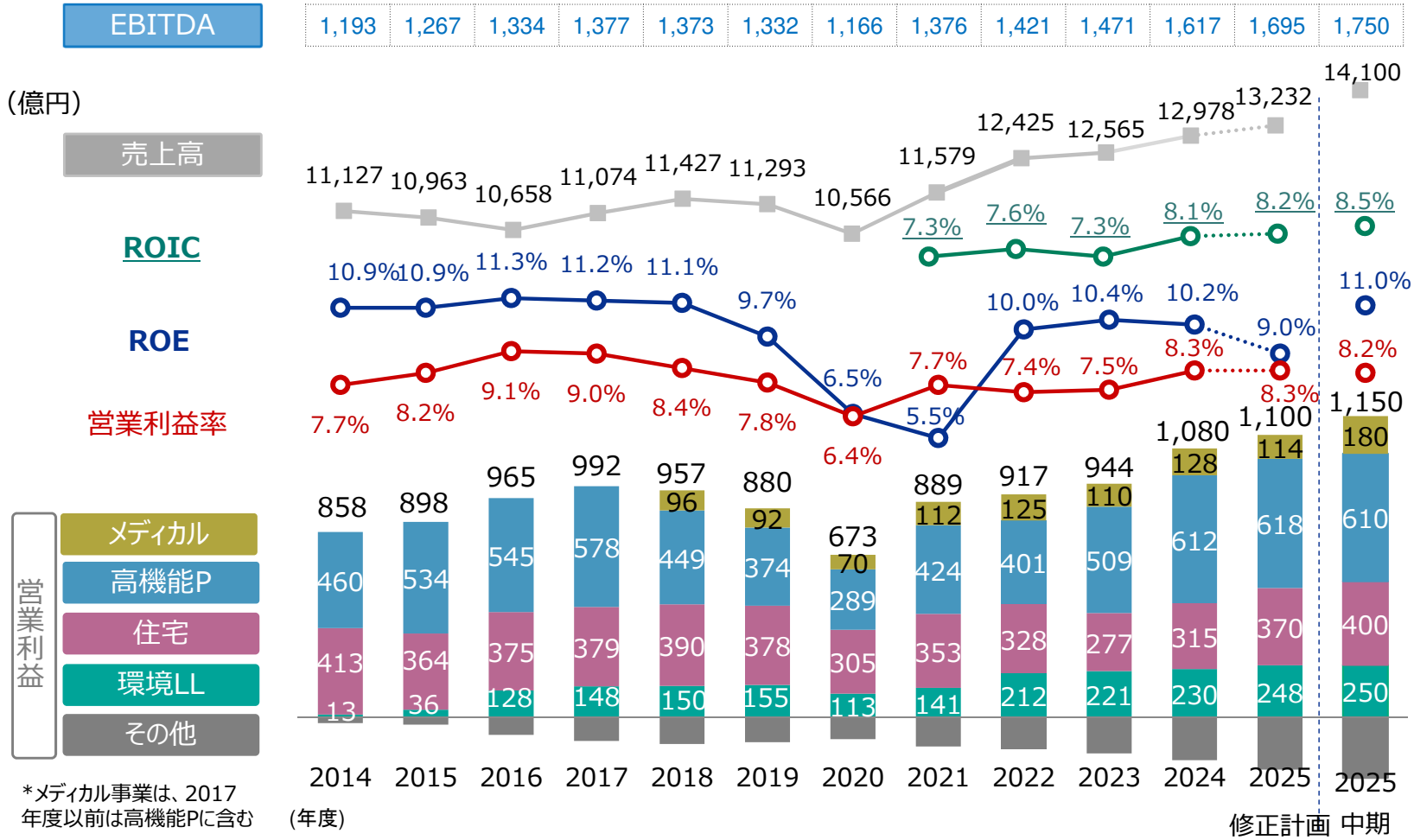
- 増収、営業増益、いずれも過去最高値の更新を計画
- 経常利益は増益を見込むも、最終利益は政策保有株式売却益の減少により減益の見通し
- 配当は計画（4月）通り、1株あたり1円増配となる80円を計画。16期連続増配へ
  （期末配当は1株あたり40円）
- 自己株式購入枠1,000万株／300億円を追加（年間合計1,400万株）

（億円）	2024年度 実績	2025年度 修正計画	増減	2025年度 計画 （4月）	差異
売上高	12,978	★ 13,232	+254	13,645	▲413
営業利益	1,080	★ 1,100	+20	1,150	▲50
経常利益	1,110	★ 1,120	+10	1,166	▲46
親会社株主に帰属する 当期純利益	819	720	▲99	820	▲100
配当 （円/株）	79	★ 80	+1	80	0

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

連結業績推移

収益力を強化し、次期中期計画へ向け仕込みと成長を継続



*メディカル事業は、2017年度以前は高機能Pに含む

*2022年度以降はポートフォリオ組替え後の数値を記載

カンパニー別ROIC (%)

	2024	2025
メディカル	9.2	9.1
高機能P	12.7	12.3
住宅	12.7	14.4
環境LL	9.7	10.5

外部環境

- 2014年4月 消費増税 <5%→8%>
- 2018年3月 世界貿易摩擦台頭
- 2019年10月 消費増税 <8%→10%>
- 2020年2月～ COVID-19 感染拡大
- 2022年2月～ ロシアによるウクライナ侵攻
- 2025年上期 米国関税措置発動

為替レート	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2025 中期
/US$（期中平均）	¥110	¥120	¥108	¥111	¥111	¥109	¥106	¥112	¥135	¥145	¥153	¥147	¥135

*2025年度は想定。
中期計画は23年5月時点

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

高機能プラスチックスカンパニー

カンパニープレジデント

浅野　陽

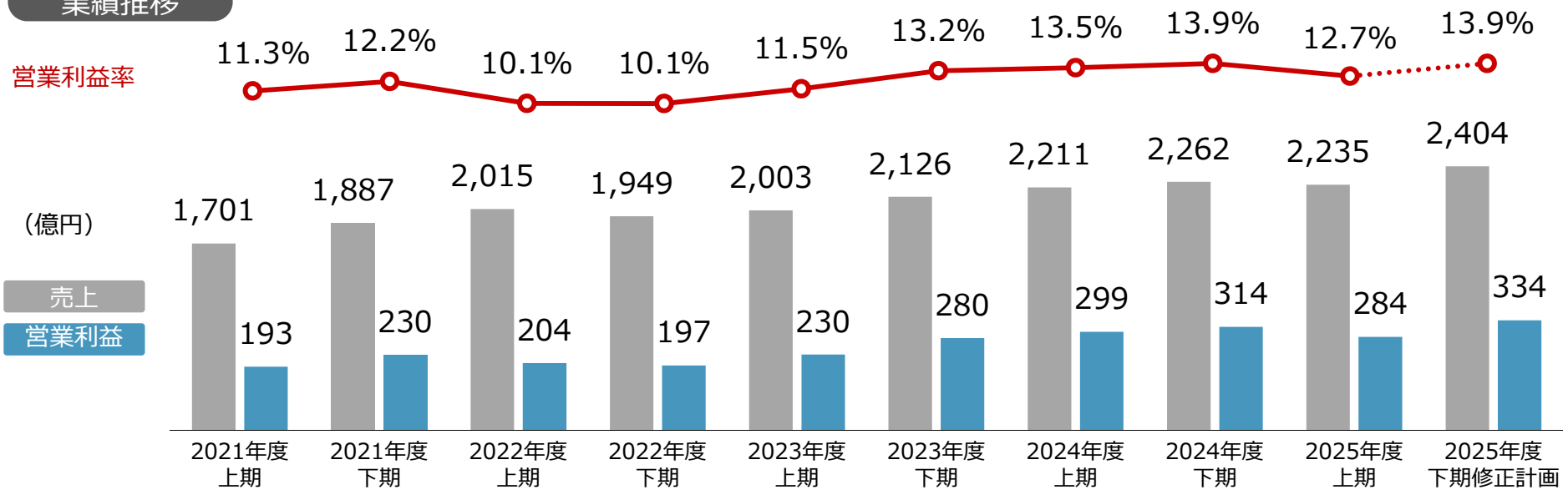
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度　上期総括・下期修正計画

高機能プラスチックス

- 上期は、エレクトロニクス分野およびインダストリアル分野がいずれも堅調に推移。モビリティ分野ではEV市場の成長ならびに欧州の復調が想定より鈍化し、見通し（7月）を下回って着地
- 下期は、引き続きエレクトロニクス分野およびインダストリアル分野が堅調と見込む。モビリティ分野もHUD向けの更なる伸長を見込み、増収増益。下期最高益を目指す

業績推移



*2022年度以降はポートフォリオ組替え後の数値を記載

為替レート（期中平均）	FY21上期	FY21下期	FY22上期	FY22下期	FY23上期	FY23下期	FY24上期	FY24下期	FY25上期	FY25下期
	¥110/US$	¥115/US$	¥134/US$	¥135/US$	¥141/US$	¥148/US$	¥153/US$	¥153/US$	¥146/US$	¥148/US$
	¥131/€	¥130/€	¥139/€	¥137/€	¥153/€	¥160/€	¥166/€	¥162/€	¥168/€	¥172/€

*2025年度下期は前提レート

主なM&A・戦略投資外部環境

- 2021年下期：欧州・中間膜樹脂新ライン稼働
- 2023年下期：北米・放熱材料新工場稼働
- 2024年上期：タイ・中間膜、半導体製造工程材料、導電性微粒子、生産能力増強決定
- 2025年上期：米国関税措置発動

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

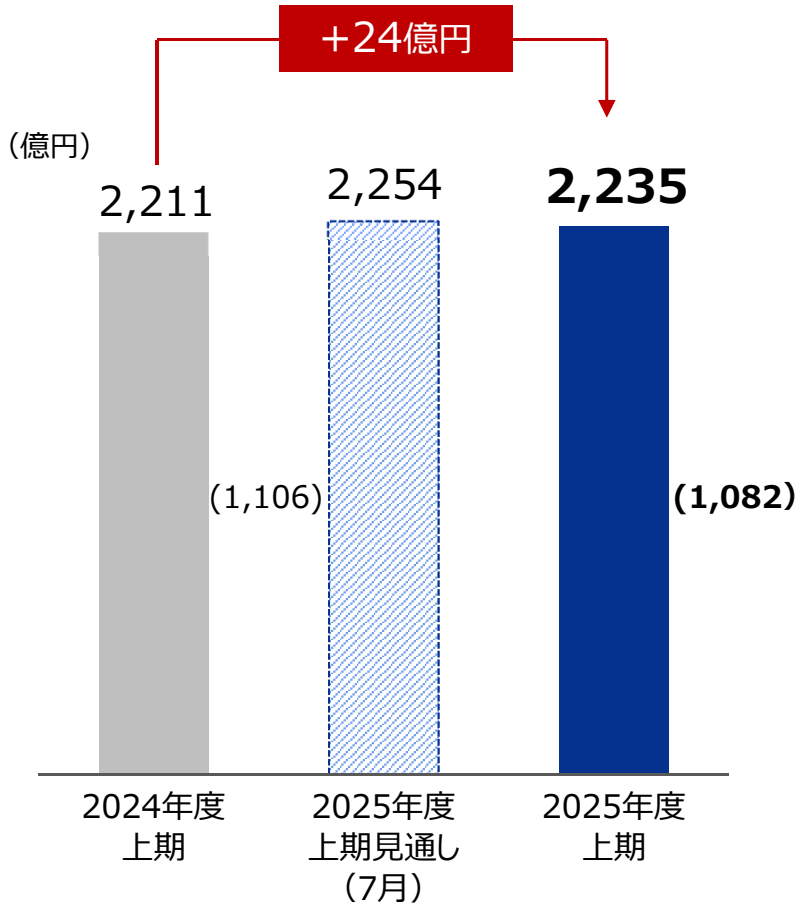
2025年度上期　業績分析

高機能プラスチックス

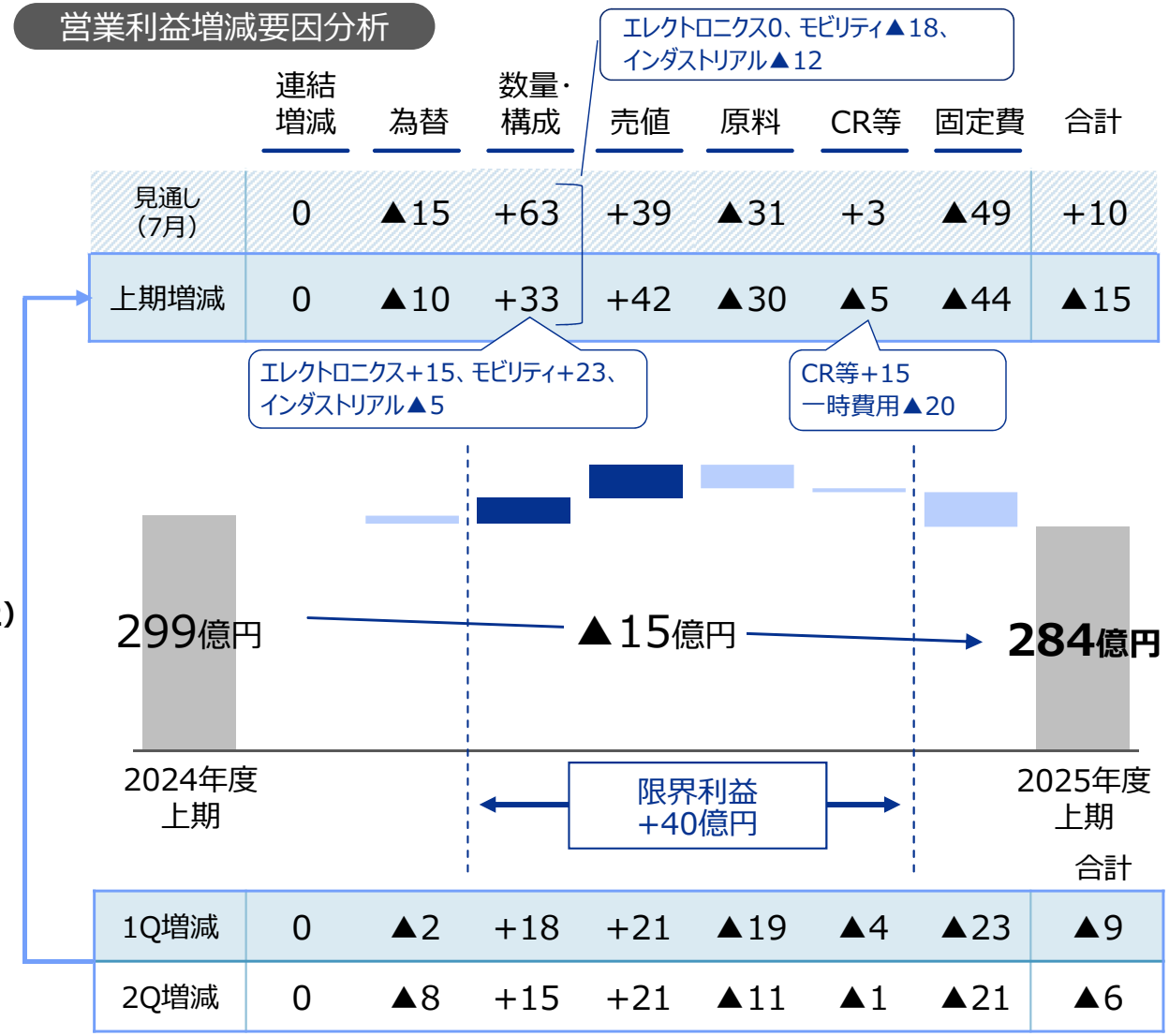
- EV市場の成長鈍化の影響を受け、デザイン中間膜が低調に推移し、「数量・構成」が悪化
- 欧州における樹脂販売取引に関わる係争案件の一時費用を計上
- 「売値」改善も、開発加速や人的資本投資などの「固定費」増により、増収減益

売上高

※（ ）内は1Q実績



営業利益増減要因分析



	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
見通し（7月）	0	▲15	+63	+39	▲31	+3	▲49	+10
上期増減	0	▲10	+33	+42	▲30	▲5	▲44	▲15
1Q増減	0	▲2	+18	+21	▲19	▲4	▲23	▲9
2Q増減	0	▲8	+15	+21	▲11	▲1	▲21	▲6

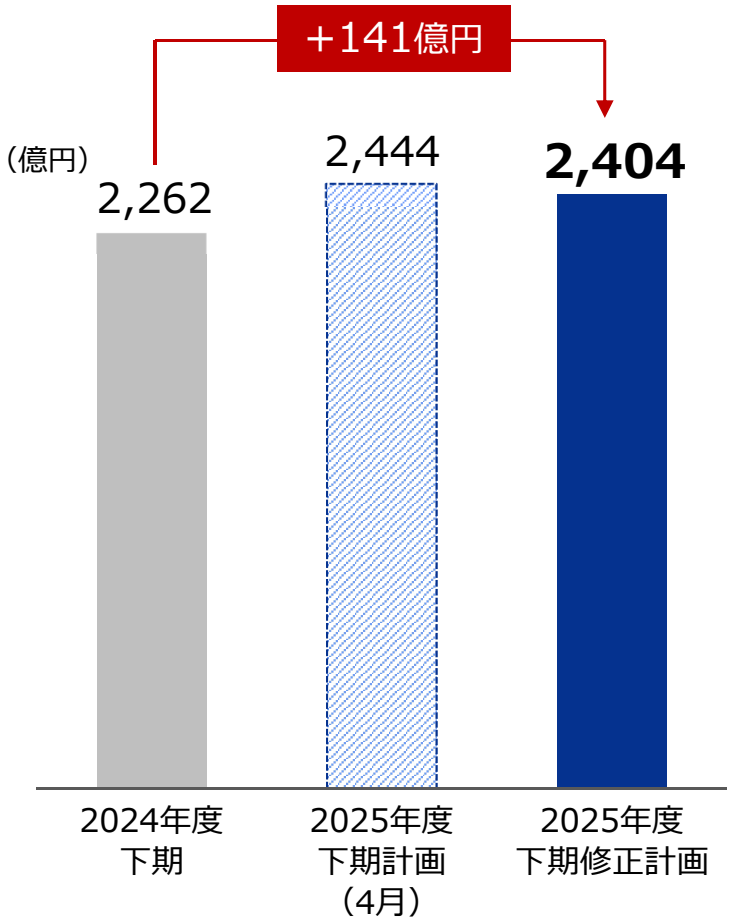
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期修正計画　要因分析

高機能プラスチックス

- 上期に引き続き「数量・構成」は悪化も、HUD向けは更なる伸長を見込む
- 航空機需要増と「売値」改善、「原料」良化、「固定費」抑制により、増収増益を目指し、下期最高益更新を見込む

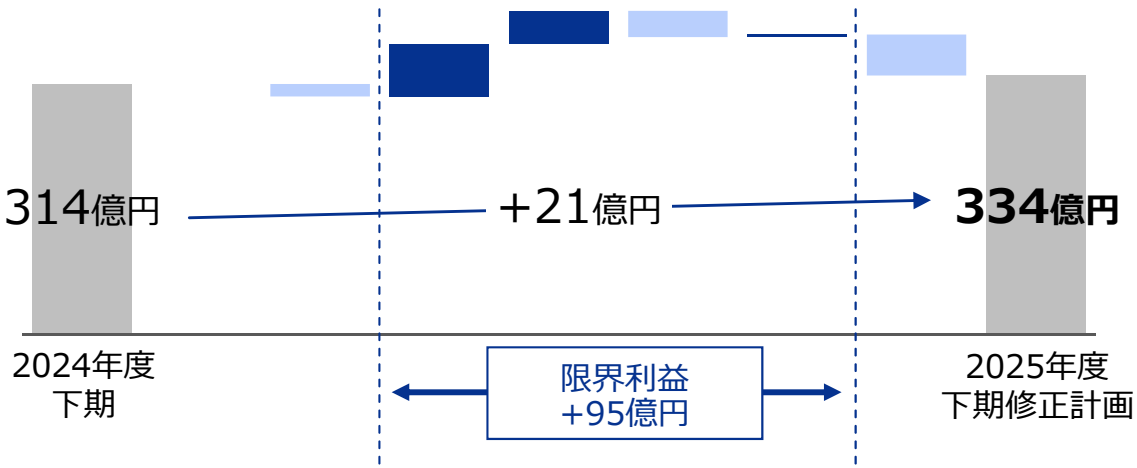
売上高



営業利益増減要因分析

	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
計画(4月)	0	▲1	+91	+20	▲23	+18	▲86	+17
下期増減修正計画	0	▲1	+66	+36	▲11	+4	▲73	+21

エレクトロニクス+27、モビリティ+28、インダストリアル+11



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

戦略3分野

戦略3分野の売上高推移と重要指標

成長牽引事業
成長期待事業
中期経営計画Drive 2.0における現有PF強化として明確化した11事業を表示

エレクトロニクス

エレクトロニクス（半導体・ディスプレイ材料）

- 上期：スマホ・半導体市況堅調に加え、新規獲得も進捗、着実に伸長
- 下期：スマホ・半導体の堅調な需要を継続して取り込むとともに、引き続き新規獲得を推進し、更なる拡大を狙う

モビリティ

モビリティ（高機能中間膜・放熱等）

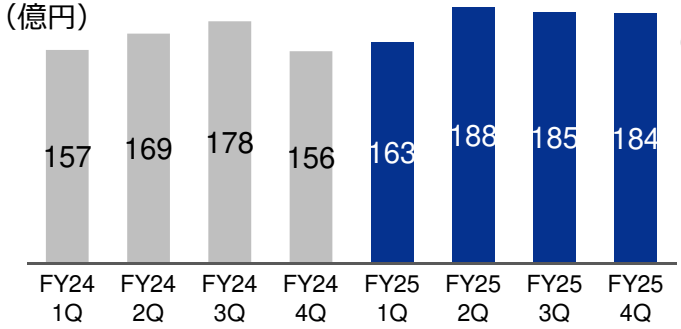
- 上期：EV市場停滞によりデザイン中間膜は低調も、N-HPPはHUD向けを中心に着実に伸長（HUD向け上期130%超*販売量ベース）
- 下期：グローバル市況は停滞を見込むもHUD向けが着実に伸長（HUD向け下期120%超*販売量ベース）
- Aerospace社：新規獲得も順調。顧客の生産レートも堅調に推移し、更なる収益貢献を狙う

インダストリアル

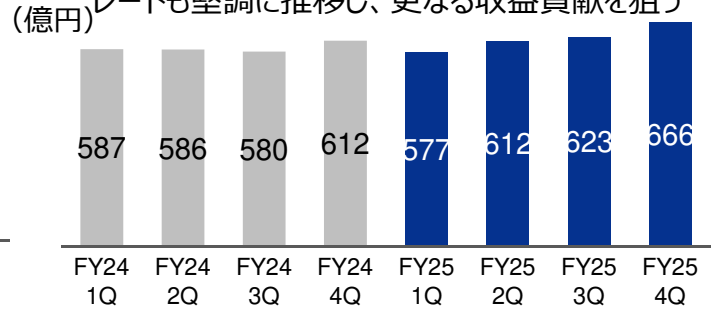
センシング・成型品

- 上期：消費財・建築需要は横ばいも、売値改善、新規獲得を通じて着実に推移
- 下期：引き続きスプレッド改善に注力するとともに、センサー、ケアマテリアルなどを含む「省力化・環境対応製品」拡販を継続

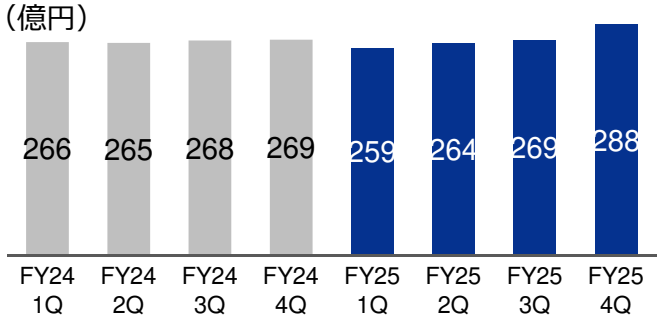
（億円）



（億円）

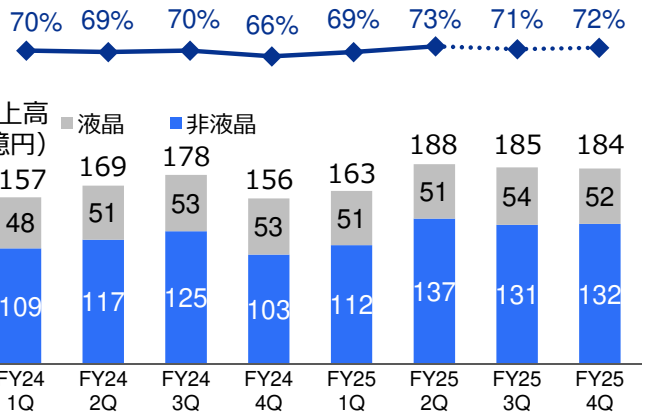


（億円）



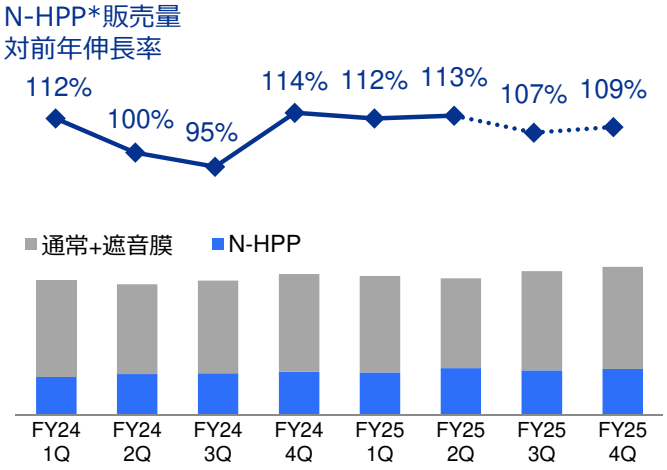
【非液晶分野注力】

売上比



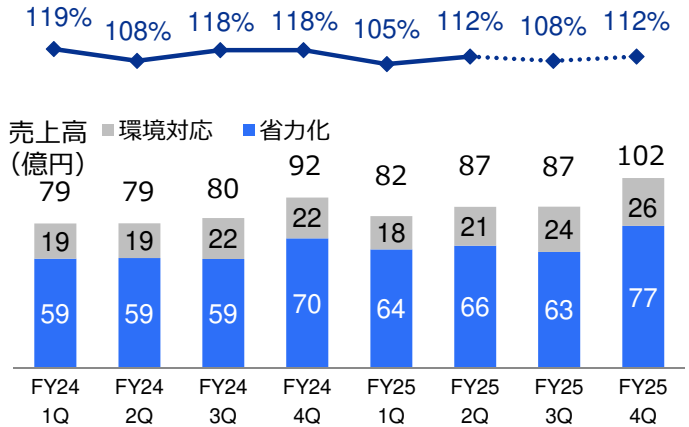
【N-HPP拡販】

N-HPP*販売量
対前年伸長率



【省力化・環境対応製品拡販】

対前年伸長率



＊N-HPP：New高機能膜。従来の高機能膜から遮音膜を除き、それ以外のHUD、遮熱、カラー/デザイン膜を総称するもの

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

住宅カンパニー

カンパニープレジデント

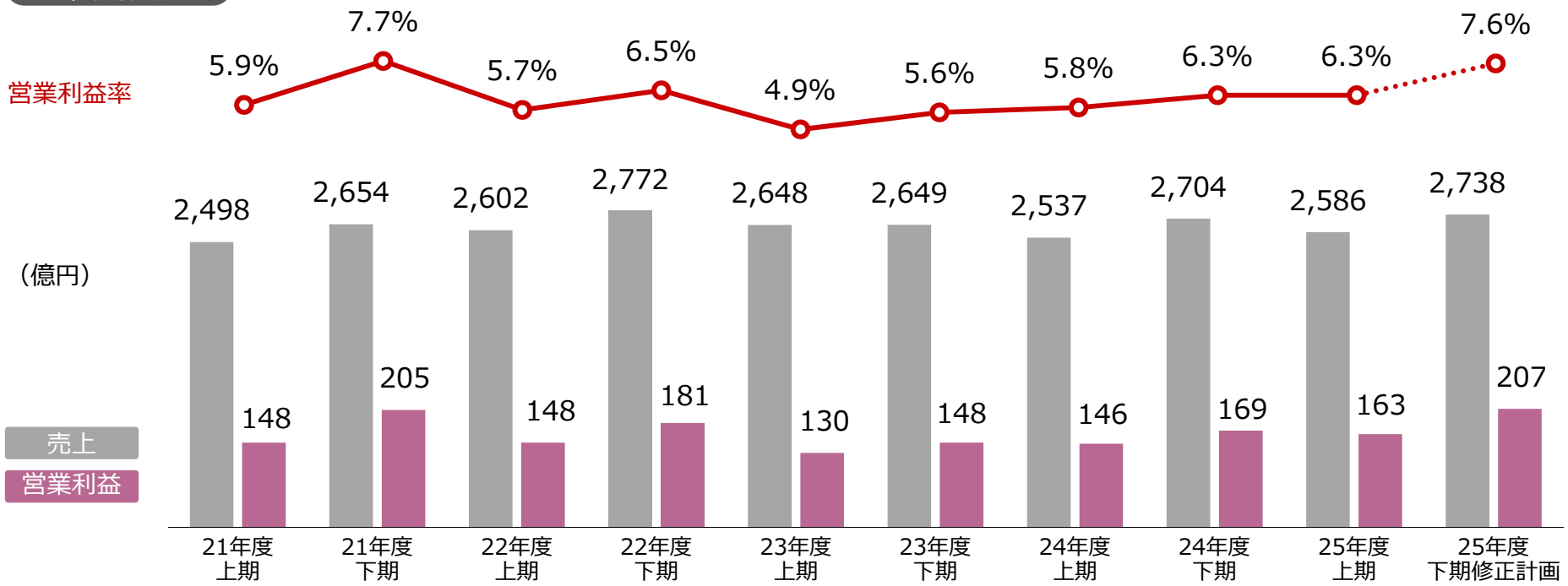
吉田 匡秀

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度　上期総括・下期修正計画

- 上期は、新築市況が低迷も、構成良化による棟単価UPおよびリフォーム事業の受注拡大により増収、大幅増益
- 下期も引き続き、住宅事業の棟単価UPおよびリフォーム事業の伸長により増収、大幅増益を計画

業績推移



新設住宅着工（万戸）	FY21上期	FY21下期	FY22上期	FY22下期	FY23上期	FY23下期	FY24上期	FY24下期	FY25上期	FY25下期
	44.6	41.4	44.3	41.8	41.5	38.5	41.2	40.4	33.7	36.8

*2025年度下期は想定

外部環境

2022年2月～
ロシアによる
ウクライナ侵攻

2024年3月
マイナス金利
政策解除

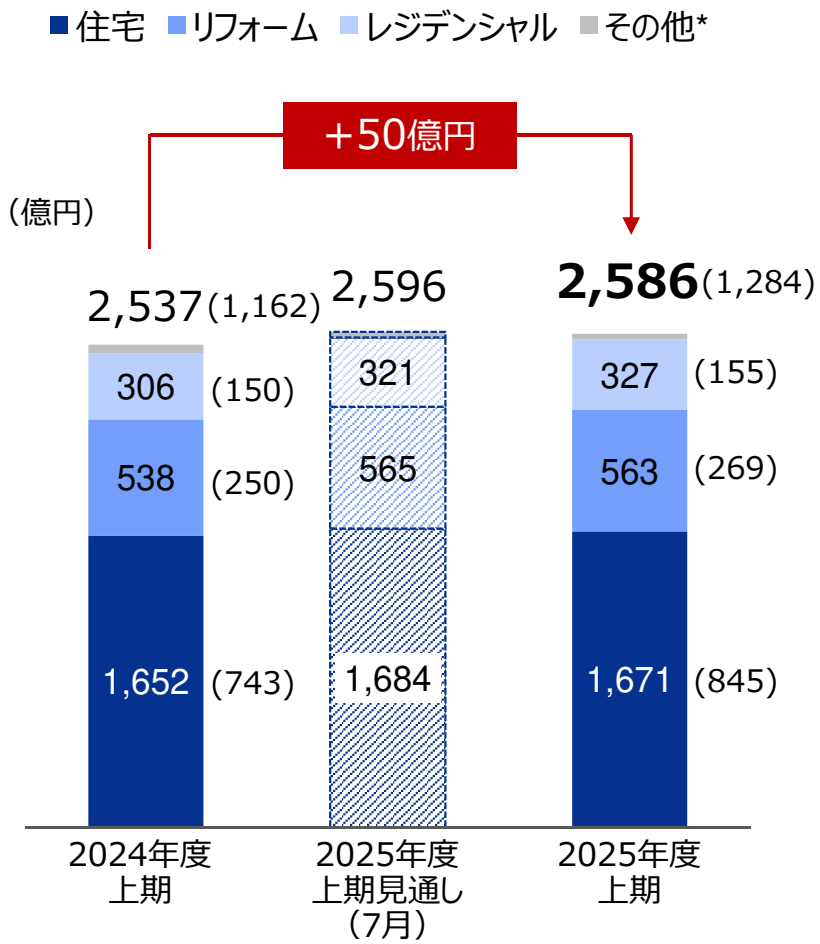
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　業績分析

- 住宅事業は、売上棟数が見通し（7月）を下回るも「構成・CR」、「固定費」削減でオフセットし、増益を確保
- カンパニー全体で増収、大幅増益。営業利益は見通し（7月）を上回って着地

事業別売上高

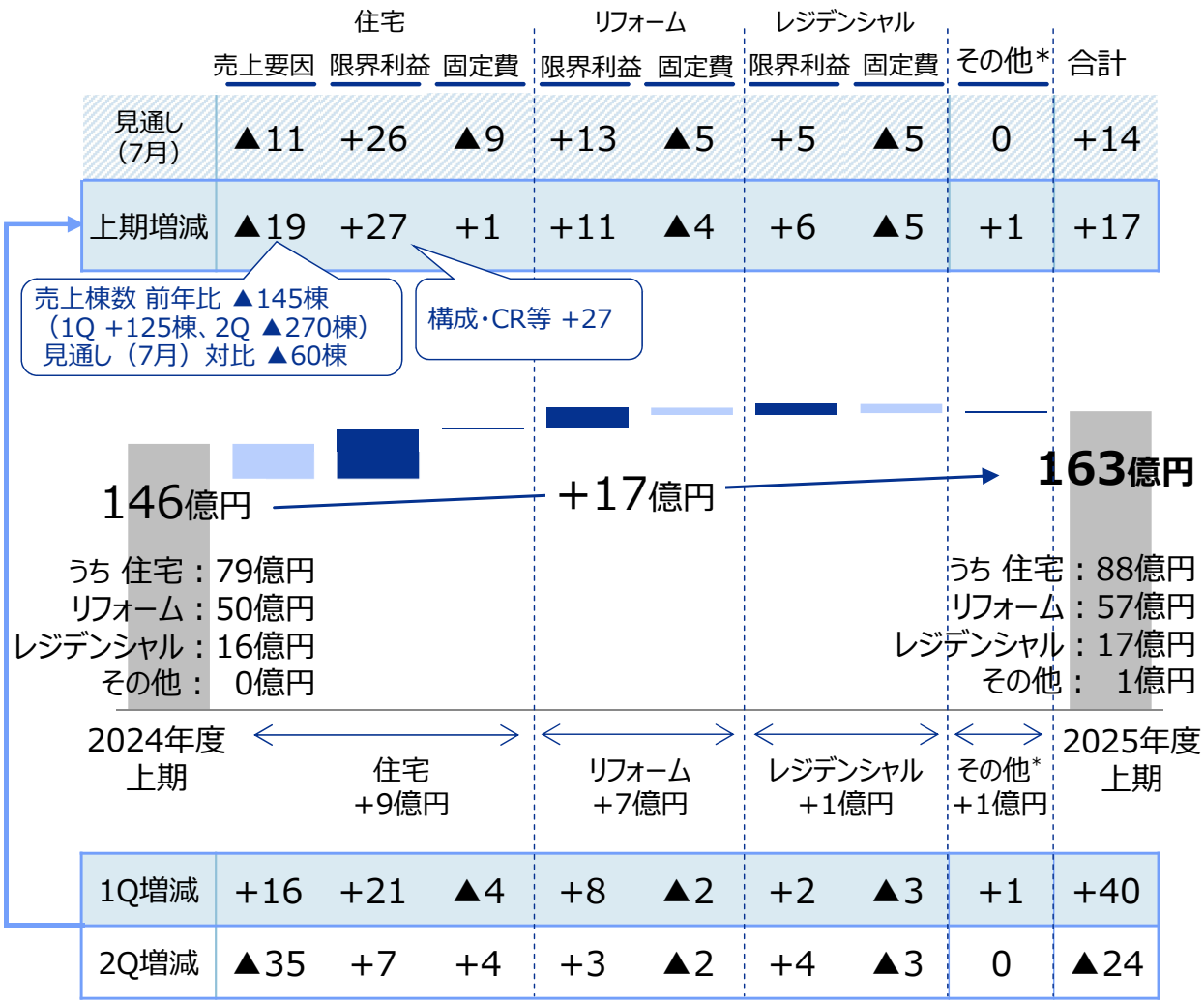
※（ ）内は1Q実績



営業利益増減要因分析

＊その他 (海外・住生活)

	住宅			リフォーム		レジデンシャル			
	売上要因	限界利益	固定費	限界利益	固定費	限界利益	固定費	その他*	合計
見通し（7月）	▲11	+26	▲9	+13	▲5	+5	▲5	0	+14
上期増減	▲19	+27	+1	+11	▲4	+6	▲5	+1	+17
1Q増減	+16	+21	▲4	+8	▲2	+2	▲3	+1	+40
2Q増減	▲35	+7	+4	+3	▲2	+4	▲3	0	▲24



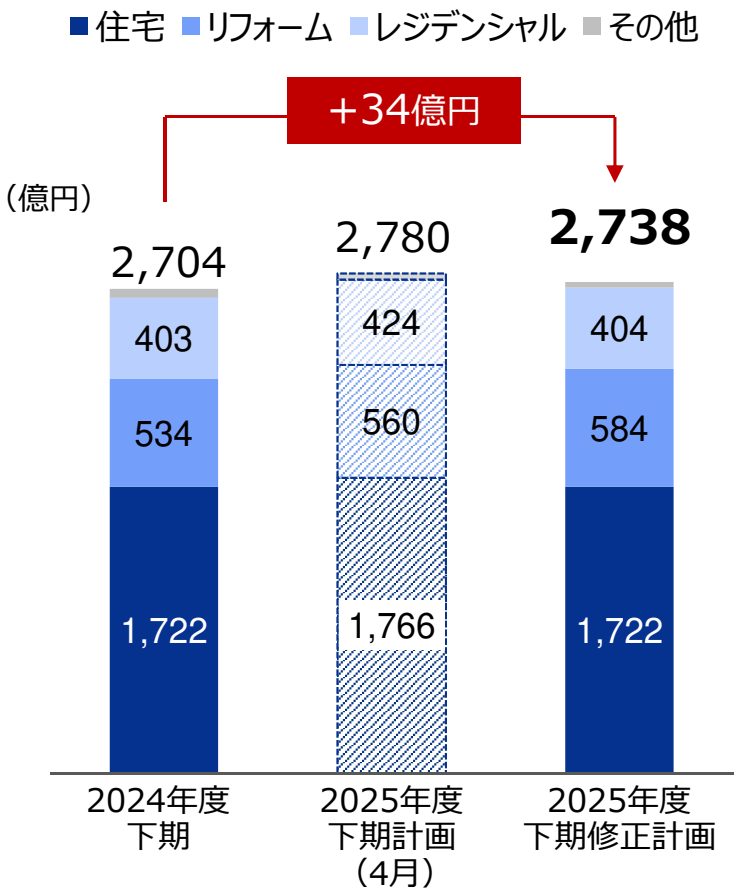
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期修正計画 要因分析

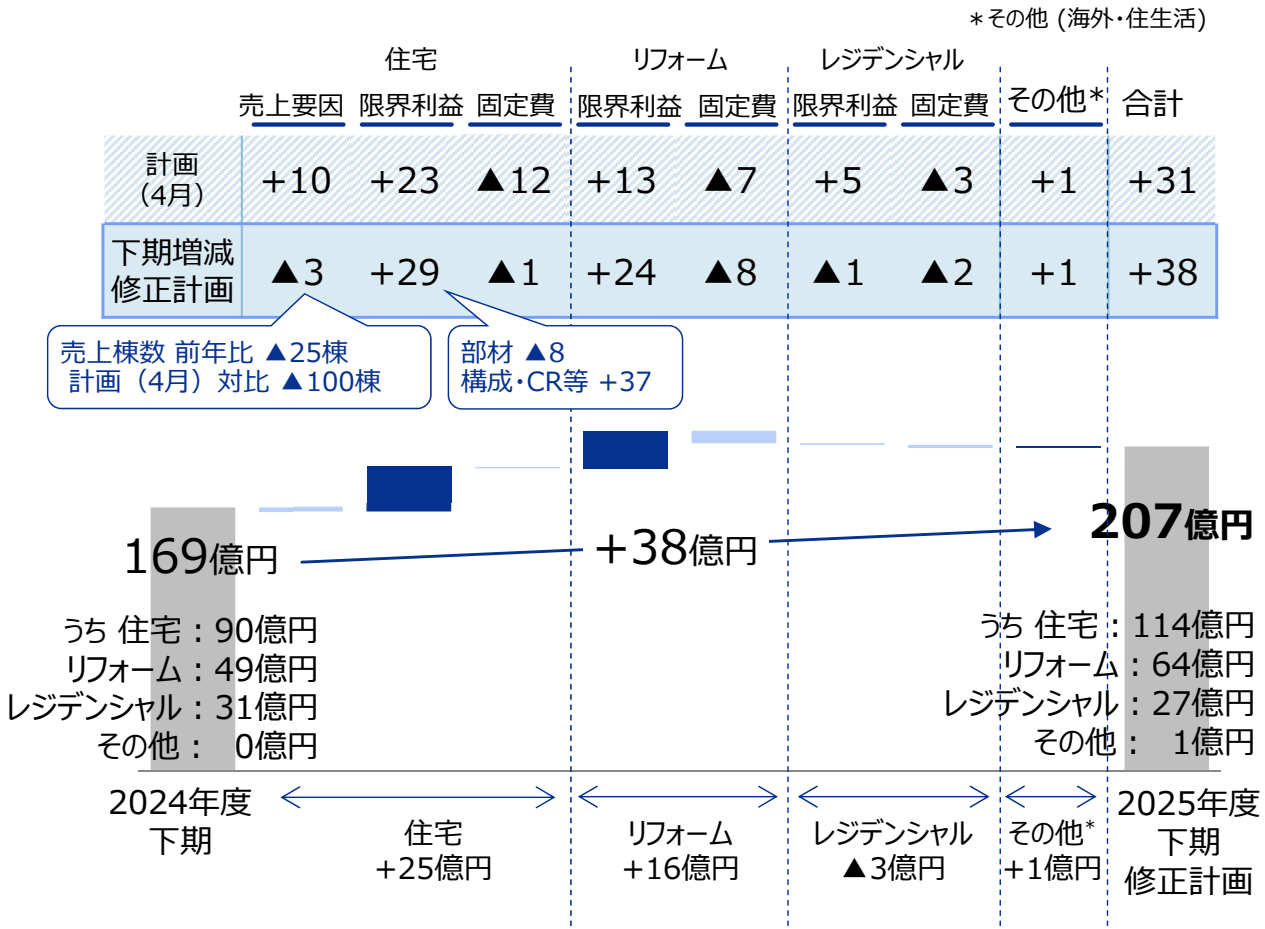
住宅事業は下期も市況回復を見込まず、引き続き、構成良化による棟単価UPおよびリフォーム事業の伸長により大幅増益を狙う

- 住宅：エリア別商品戦略強化。都市部高価格帯フラッグシップモデル「ELVIA」新発売（10月）
- リフォーム：定期診断を通じた受注拡大と売上進捗管理を強化。外販リフォームの増大にも注力

事業別売上高



営業利益増減要因分析



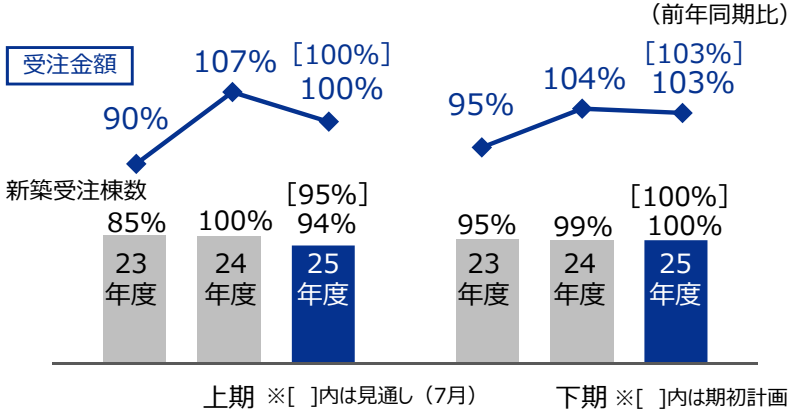
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

事業別指標

住宅事業

新築受注

- 上期：集合住宅をはじめとした高価格帯商品の拡販により受注金額は計画通り着地
- 下期：市況の回復は見込まずも、高価格帯新商品の受注強化により金額の更なる引き上げを狙う



<建築種別受注金額・棟数>　（前年同期比）

			1Q	2Q	上期	下期
戸建	請負	棟数	93%	91%	92%	98%
	建売	棟数	90%	100%	95%	103%
		金額	94%	95%	94%	100%
		棟数	93%	92%	93%	99%
集合		金額	128%	129%	129%	122%
		棟数	118%	109%	113%	115%

<期末受注残>

		25上期	25下期
期末受注残*	総額	1,600	1,600
	前年差	+65	0

※リフォーム除く住宅のみ（億円）

棟単価および価格帯別受注構成

- 戸建の高付加価値化および集合住宅の大型化により棟単価は上昇傾向

棟単価*　（前年同期比）　103%　106%　106%

構成比*	FY23	FY24	FY25上
50百万円～	9%	10%	12%

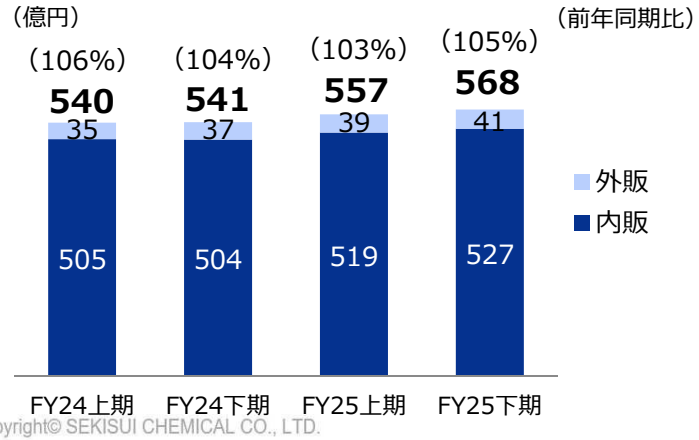
＊受注ベース（戸建＋集合）

高価格帯商品「ELVIA」（10月発売）

リフォーム事業

リフォーム受注金額

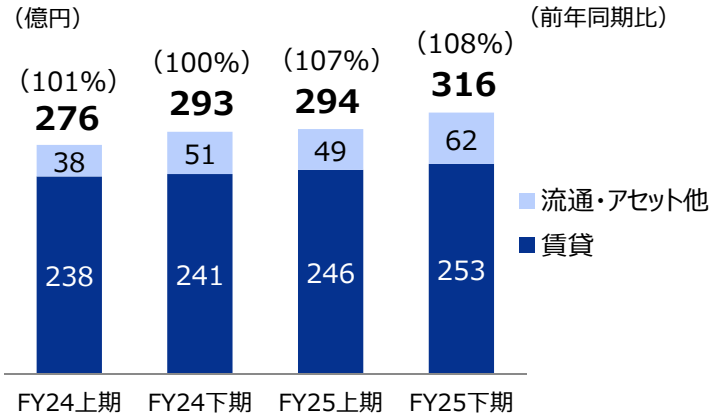
- 内販：定期診断強化による受注拡大継続
- 外販：専任人員増強により営業能力拡大



レジデンシャル事業

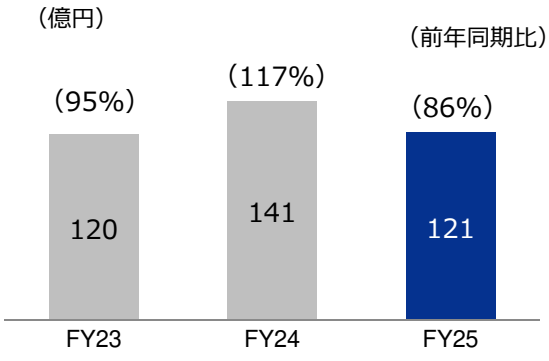
不動産事業売上高

- 賃貸：管理戸数増大により着実に成長
- 流通・アセット：事業飛躍に向け仕込み強化



まちづくり事業売上高

- 25年度引き渡しマンションの販売に注力
- 新規プロジェクトの仕込みを継続強化



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

環境・ライフラインカンパニー

カンパニープレジデント

平居 義幸

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

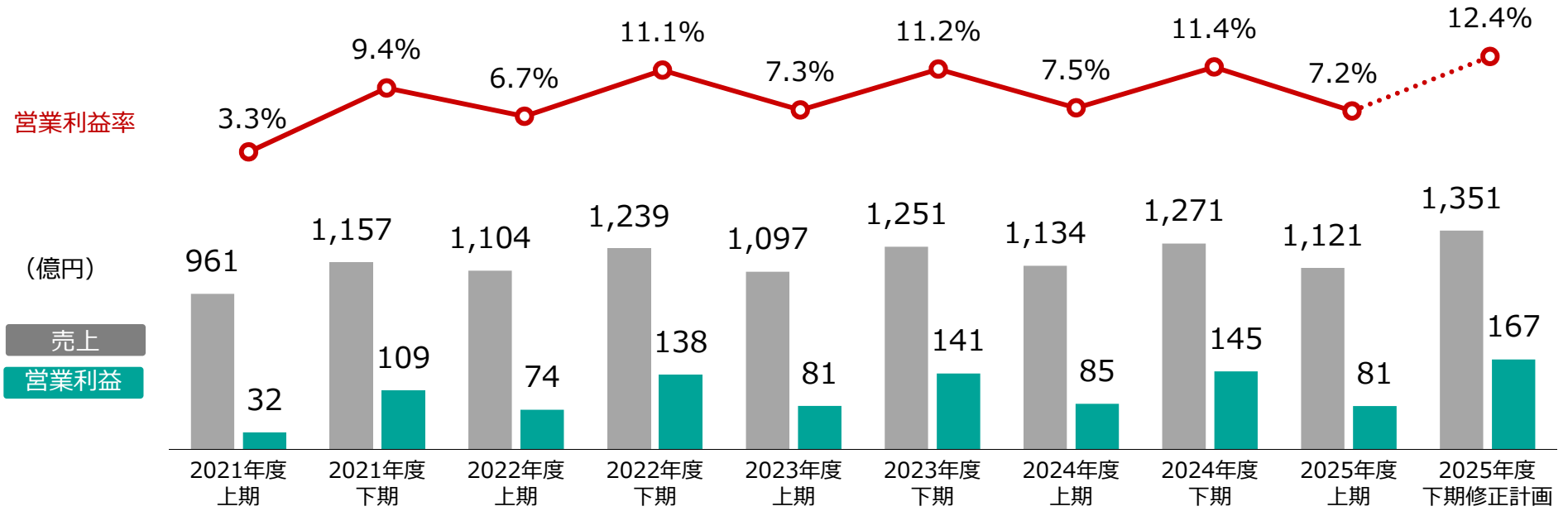
2025年度　上期総括・下期修正計画

環境・ライフライン

- 上期は、新値定着によるスプレッド維持も、市況低迷の影響大きく、減収減益
- 下期は、市況低迷継続を見込むも、 重点拡大製品*拡販と海外売上増、スプレッド確保を徹底し、増収増益、最高益更新を目指す
- 年度営業利益は4期連続の最高益更新を目指す

*重点拡大製品：高付加価値、かつ市場成長・代替が見込める製品

業績推移



*2022年度以降はポートフォリオ組替え後の数値を記載

外部環境・主な戦略投資

- 2021年7-8月　東京オリンピック
- 2023年下期　合成木材FFU 欧州工場稼働
- 2025年1月　CPVCコンパウンド タイ工場完工

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　業績分析

環境・ライフライン

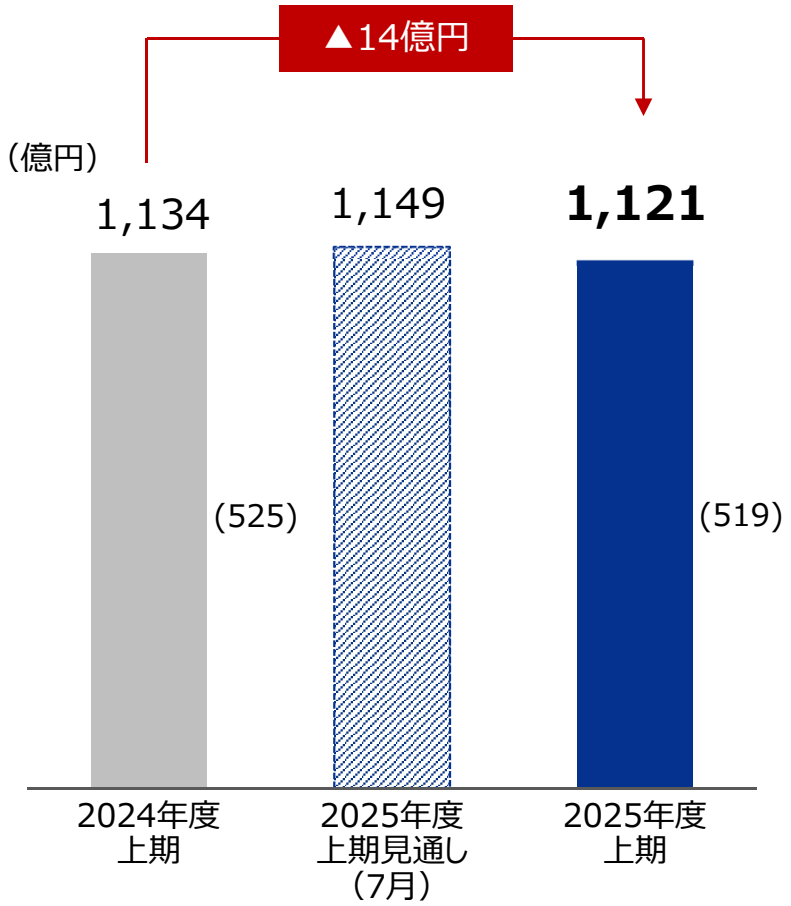
SEKISUI

新値定着、「固定費」抑制も、猛暑による施工現場稼働減少により、見通し（7月）を下回って着地

- 国内：住宅・非住宅市況低迷も、重点拡大製品の拡販が進む。特定製品の補修にかかる追加原価発生
- 海外：インド市況低迷影響大きく塩素化塩ビ（CPVC）苦戦。FFUは堅調に推移

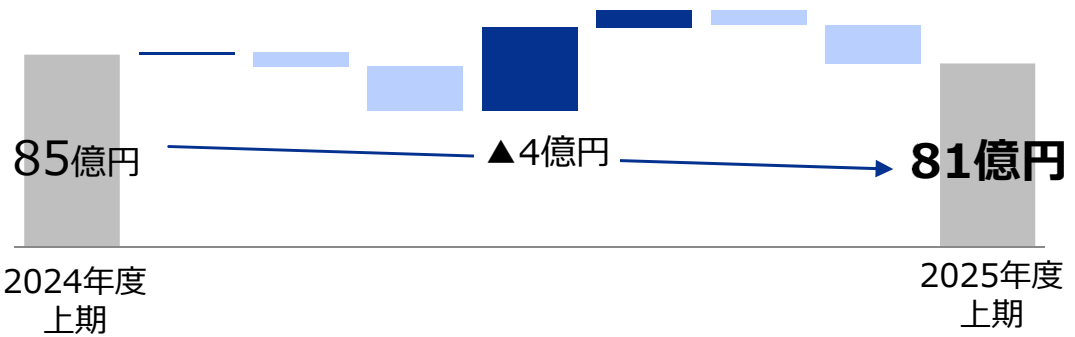
売上高

※（ ）内は1Q実績



営業利益増減要因分析

	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
見通し（7月）	0	▲5	▲3	+29	+3	▲5	▲20	0
上期増減	+1	▲5	▲15	+28	+6	▲5	▲13	▲4



	合計
1Q増減	▲1
2Q増減	▲4

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度下期修正計画　要因分析

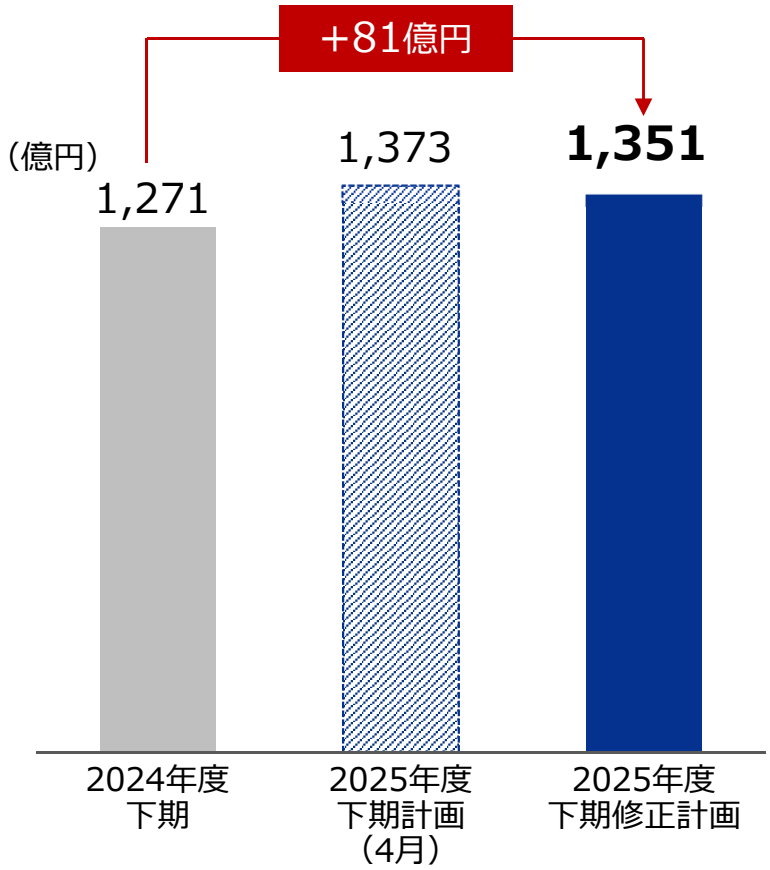
環境・ライフライン

SEKISUI

市況は上期並みを想定。スプレッド確保の徹底、成長牽引事業を中心に「数量・構成」を伸ばし、下期および年度での最高益更新を目指す

- 国内：耐火群、管路更生を中心に重点拡大製品の拡販とスプレッド確保に注力
- 海外：管路更生、FFU新規受注獲得による伸長を見込む

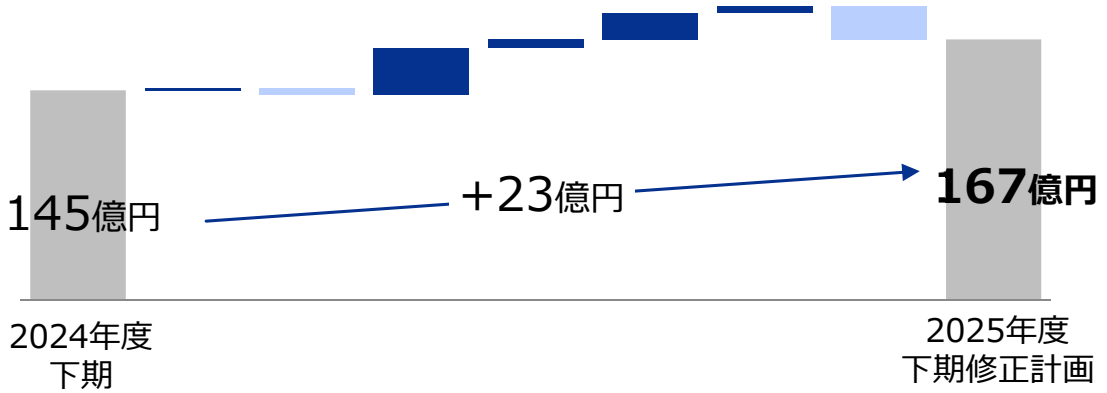
売上高



営業利益増減要因分析

	連結増減	為替	数量・構成	売値	原料	CR等	固定費	合計
計画(4月)	+1	+3	+39	+11	▲6	+2	▲19	+30
下期増減修正計画	+1	▲3	+21	+4	+12	+3	▲15	+23

THB/USD影響



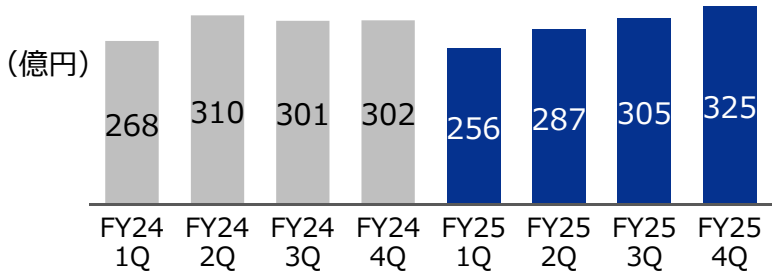
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

戦略3分野

戦略3分野の売上高推移と重要指標

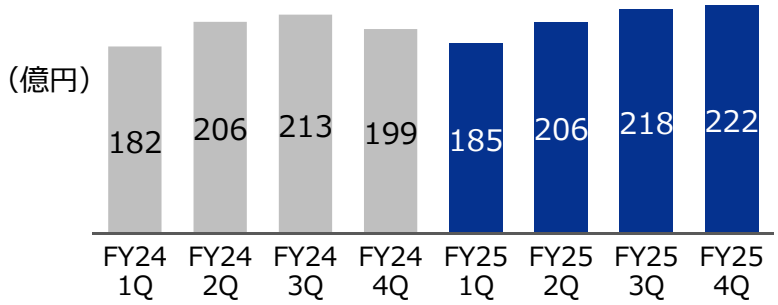
パイプ・システムズ　建築・プラント配管材

- 上期：(管材群) 人手不足に加え猛暑の影響で工期長期化し売上減
  (CPVC) インド建築需要減により競争激化し苦戦
  下期：(管材群) 重点拡大製品の拡販に注力
  (CPVC) 新製品拡販によるシェア拡大
  コンパウンド タイ新工場完工(2026年1月予定)



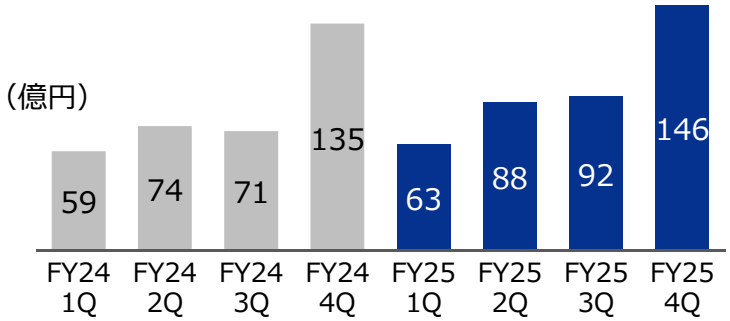
住・インフラ複合材　耐火・不燃材料　機能材（鉄道枕木等）

- 上期：耐火・不燃材料、FFU堅調も、建材苦戦
- 下期：(耐火・不燃材料) 新規採用増、新製品上市に注力
  (FFU：枕木用途) 欧州を中心に海外での採用拡大を目指す



インフラ・リニューアル　管路更生

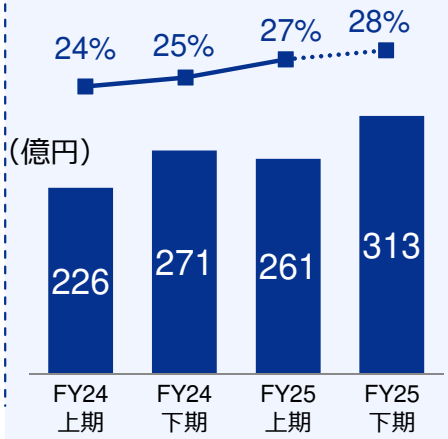
- 上期：(アクアシステム)工場設備大型物件が順調に進捗
- 下期：(管路更生)
  国内：全国特別重点調査により発現する物件獲得
  海外：施工パートナー連携による受注拡大



【重点拡大製品売上高(国内)】

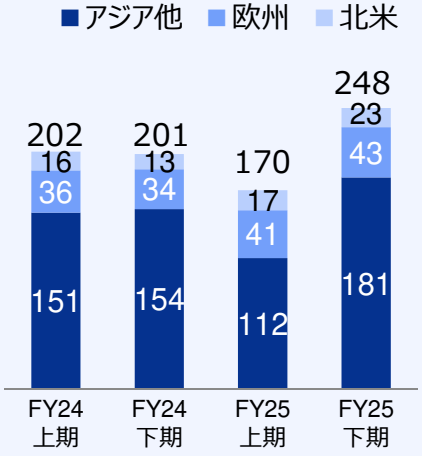
- 耐火群、耐震PE管等が堅調

国内売上高に占める比率



【海外地域別売上高】

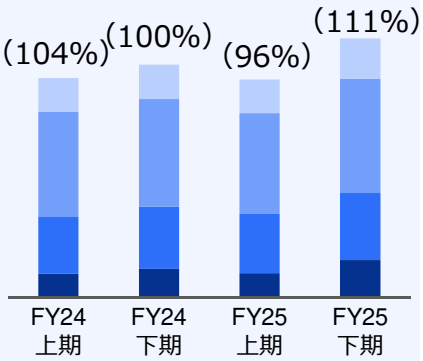
- 上期： CPVC（印）苦戦
- 下期：管路更生（北米）、FFU（欧州)の伸長を見込む



【成長牽引事業売上高】

■管路更生 ■耐火・不燃材料
■建築・プラント配管材
■機能材（鉄道枕木等）

( ):前年同期比



*国内製品輸出含む

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

メディカル事業

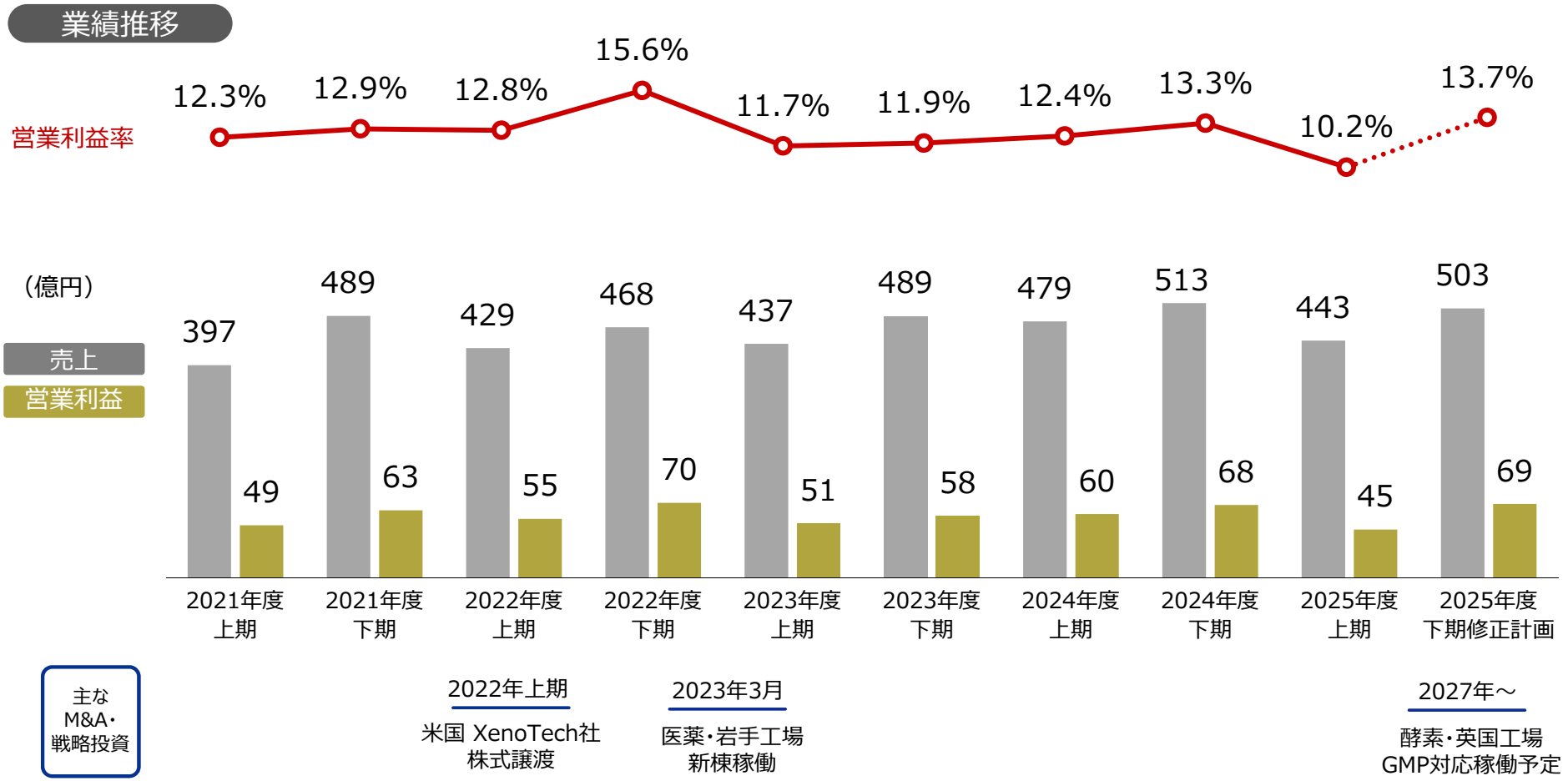
積水メディカル株式会社
代表取締役社長
山下　浩之

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度　上期総括・下期修正計画

メディカル

- 上期は、検査海外の需要ならびに市況の低迷により、減収減益
- 下期は、検査海外における厳しい環境は継続も、医療事業での新規受注の獲得や固定費抑制により増益を目指す



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度上期　業績分析

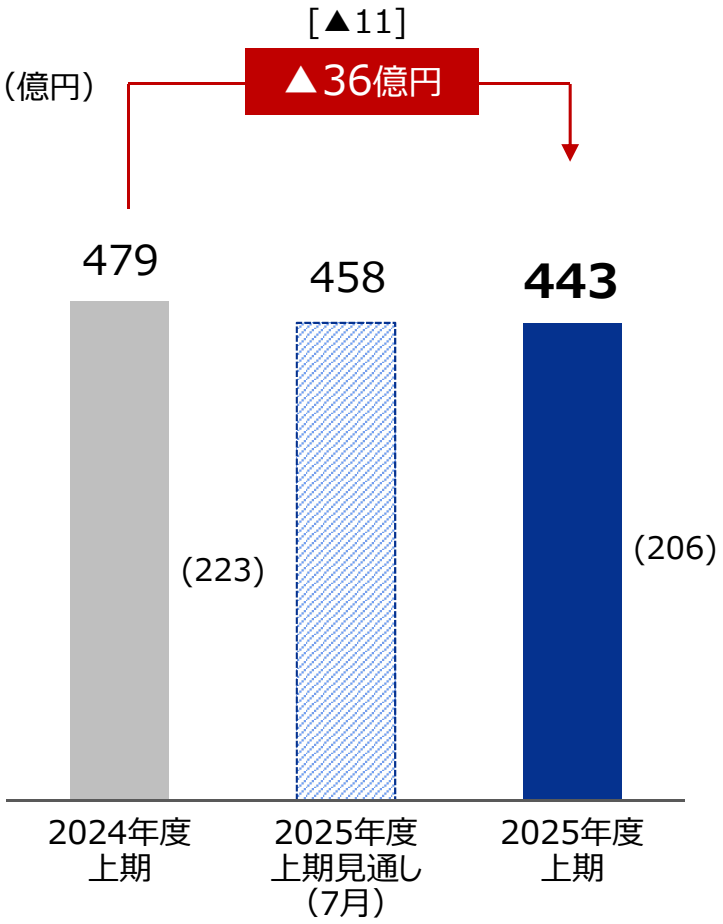
メディカル

SEKISUI

■ 米国の重点感染症検査キットの需要減ならびに大手顧客向け製品出荷減、中国市況の低迷継続。「固定費」抑制も、減収減益。見通し（7月）を下回って着地

売上高

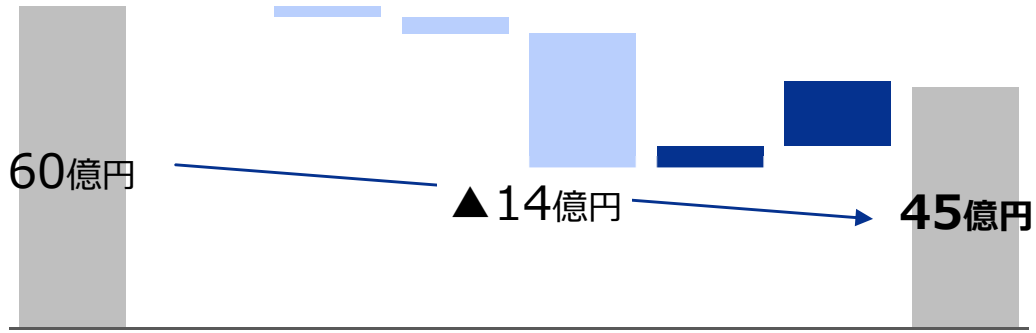
※ [ ] 内は重点感染症検査キット除く
※ ( ) 内は1Q実績



営業利益増減要因分析

	連結増減	為替	検査国内	検査海外	医療他	固定費	合計
見通し（7月）	0	▲3	▲2	▲19	+9	+8	▲7
上期増減	0	▲3	▲3	▲25	+4	+12	▲14

欧米：▲20、中国：▲7、アジア：+2



	合計
1Q増減	▲8
2Q増減	▲6

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

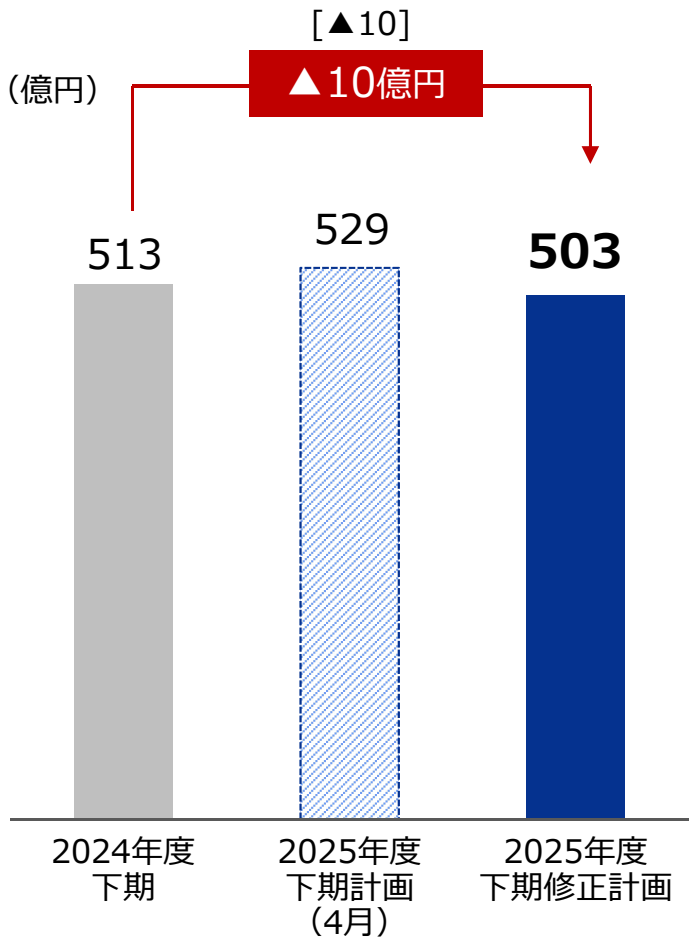
2025年度下期修正計画　要因分析

メディカル

- 重点感染症検査キットの需要低迷や、中国の厳しい市況は継続
- 医療事業における受注増に加え、「固定費」抑制により減収増益、過去最高益更新を目指す

売上高

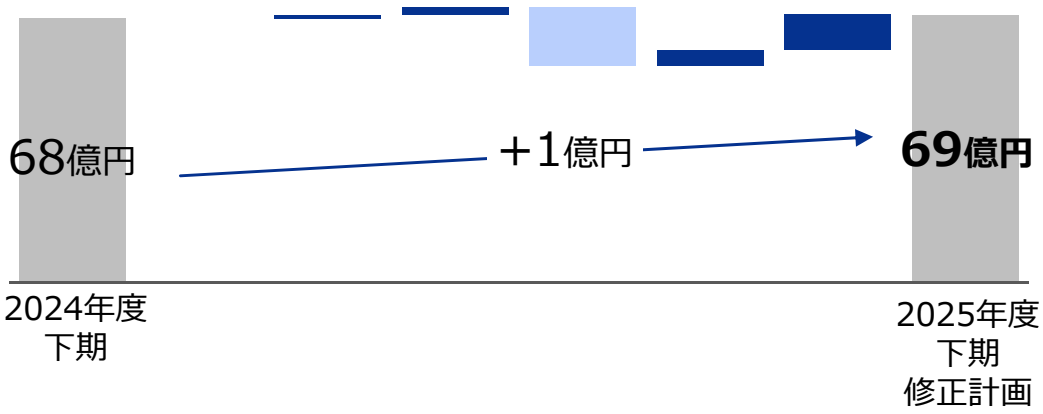
※ [　] 内は重点感染症検査キット除く



営業利益増減要因分析

	連結増減	為替	検査国内	検査海外	医療他	固定費	合計
計画(4月)	0	0	+9	+2	+2	+5	+17
下期増減修正計画	0	+1	+2	▲15	+4	+9	+1

欧米：▲10、中国：▲6、アジア：+1



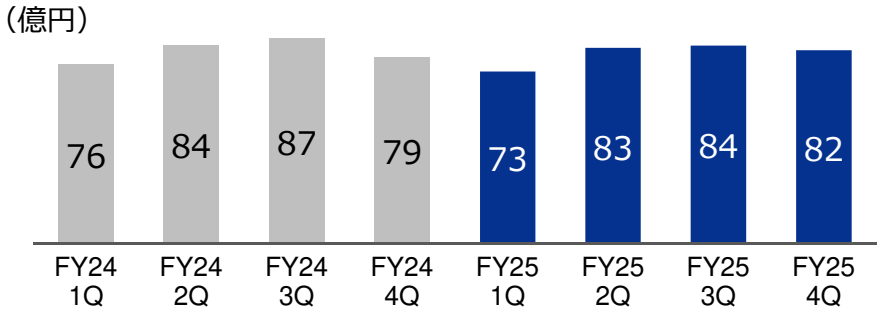
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

事業別の状況

事業別の売上高推移と重要指標

検査国内

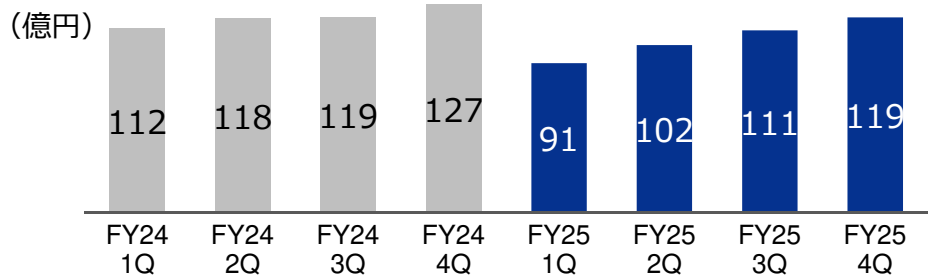
- 上期：重点感染症の流行が想定を下回る
- 下期：免疫を中心に検査需要の取り込みを継続



検査海外

海外検査システム

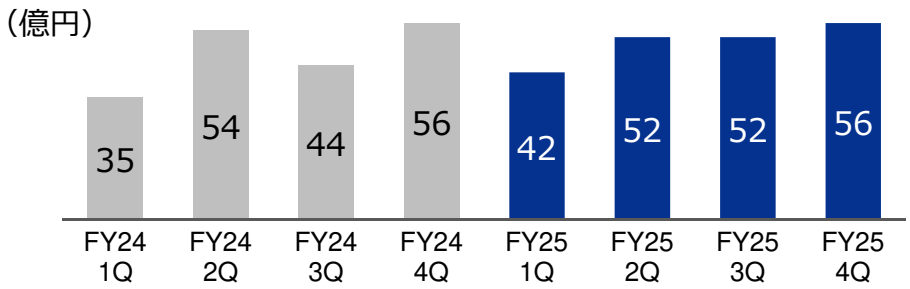
- 上期：米国での感染症流行遅れ
- 下期：米国での感染症新製品（4月上市）の新規獲得に注力



医療（医薬・創薬支援・酵素）

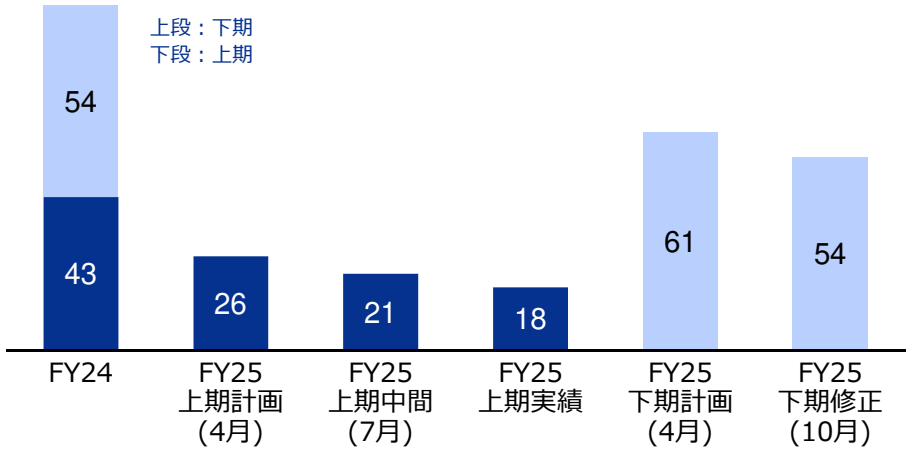
医療(CDMO)

- 上期：主要原薬、創薬支援事業が堅調に推移
- 下期：引き続き堅調。更なる新規獲得に注力



重点感染症検査キット売上高推移

- 上期、下期とも想定を下回る（下期は見込み）
- 新製品による拡販に注力



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

2025年度第2四半期　決算内容

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

連結対象会社数と増減影響

連結対象会社数

	2025年3月末	2025年9月末	増減
連結会社	145社	144社	増加　2社*1　減少　3社*2
持分法会社	6社	6社	増加　0社　減少　0社

*1 (株)クレアスト、Sekisui Plant (Thailand) Co., Ltd
*2 (株)ヘルシーサービス、PT Asia HD Limited、セキスイオアシス（株）

連結会社増減等による影響等

	2025年度上期 (前年比)	増減
売上高	▲7億円	積水ソーラーフィルム（株）*3 （株）クレアスト*4 Sekisui Plant (Thailand) Co., Ltd*4 （株）ヘルシーサービス*5
営業利益	▲3億円	

*3　2024年度第4四半期中より新規連結
*4　2025年度第1四半期中より新規連結
*5　2025年度第1四半期中より連結除外

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

損益概要

（億円）	2024年度上期	2025年度上期	増減
売上高	6,291	6,298	+7
売上総利益	2,028	2,030	+1
売上総利益率	32.2%	32.2%	0
販売費および一般管理費	1,541	1,575	+34
営業利益	487	454	▲33
持分法投資損益	1	12	+12
その他営業外損益	▲7	23	+29
経常利益	481	490	+8
特別利益	145	1	▲144
特別損失	11	31	+20
税引前利益	615	459	▲156
法人税等	175	132	▲44
非支配株主に帰属する中間純利益	10	10	0
親会社株主に帰属する中間純利益	429	317	▲112

為替レート（期中平均）	米ドル	153円	146円
	ユーロ	166円	168円

為替差損 ▲41

為替差損 ▲10

株式売却益 +145

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

貸借対照表 -資産-

（億円）	2025年3月末	2025年9月末	増減
現金及び預金	1,426	1,475	+49
売上債権	2,075	2,019	▲56
棚卸資産	3,138	3,345	+206
その他流動資産	392	347	▲45
有形固定資産	4,039	4,194	+155
無形固定資産	591	602	+11
投資有価証券	1,051	1,156	+104
投資その他の資産	596	611	+15
資産合計	13,308	13,748	+440

棚卸資産（B/S科目）	2025年9月末	増減
建売住宅（製品）	335	+2
造成済土地（分譲土地）	755	+63
造成中土地（仕掛品）	84	▲13
工事中住宅（仕掛品）	518	+107
部材等（原材料）	57	▲2
住宅計	1,749	+157
非住宅計（製品等）	1,595	+49
棚卸資産計	3,345	+206

取得 +350、減価償却 ▲222
為替 +57

購入・出資 +39、
時価評価 +58

為替影響 +143
実質 +297

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

貸借対照表 –負債・純資産-

（億円）	2025年3月末	2025年9月末	増減
無利子負債	3,846	3,894	+48
有利子負債	1,108	1,316	+208
(ネット有利子負債)	(▲318)	(▲159)	(+158)
負債合計	4,954	5,209	+255
資本金等	2,051	2,052	+1
利益剰余金	5,448	5,517	+69
自己株式	▲501	▲526	▲25
有価証券評価差額金	369	409	+40
非支配株主持分	280	286	+6
その他純資産	707	800	+94
純資産合計	8,354	8,539	+185
負債・純資産合計	13,308	13,748	+440
自己資本比率	60.7%	60.0%	▲0.6%
D/Eレシオ(ネット)	▲0.04	▲0.02	+0.02

グリーンボンド
+200

中間純利益
+317

配当金支払
▲176

自己株式消却
▲75

消却　+75
取得　▲100

為替換算調整勘定
+109

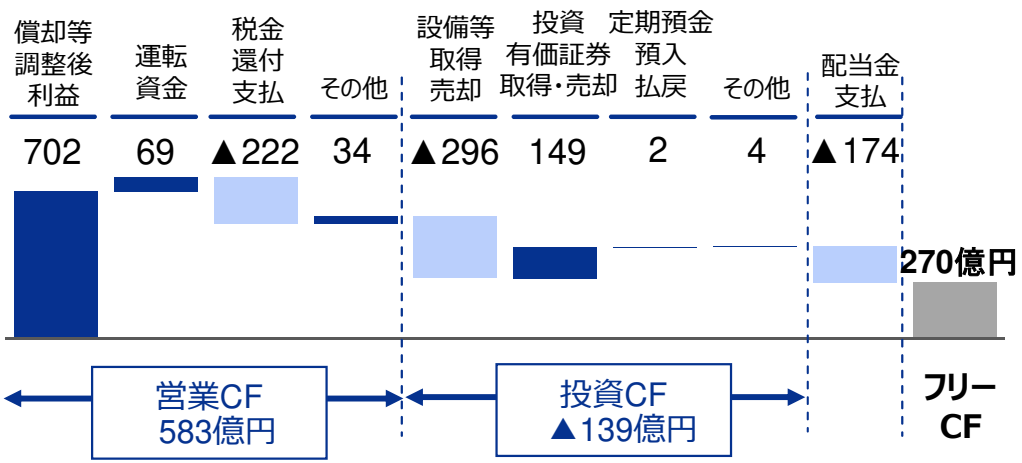
Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

連結キャッシュ・フロー

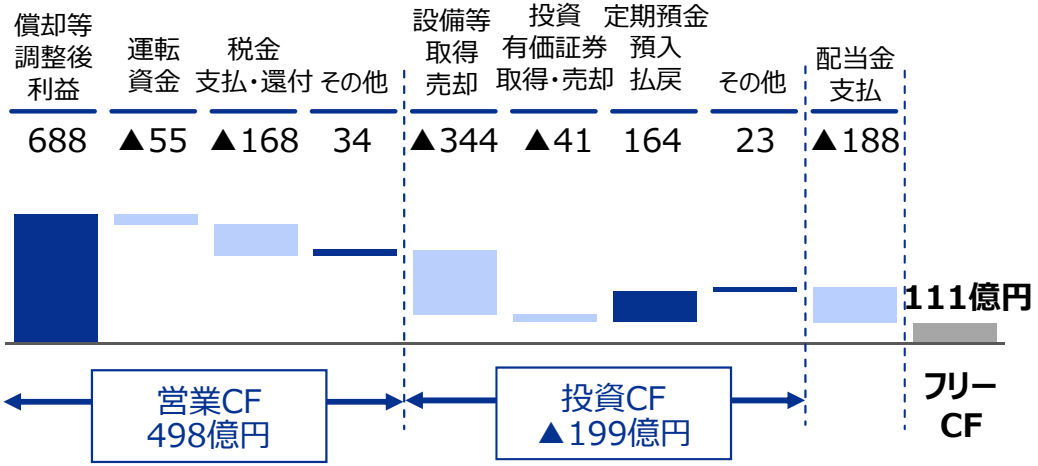
(億円)	2024年度上期	2025年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	583	498
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲139	▲199
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲378	▲120
現金及び現金同等物の増減額	44	206
フリーキャッシュ・フロー ＝営業活動CF＋投資活動CF－配当金支払	270	111

(億円)	2024年度末	2025年度上期
現金及び現金同等物の期末残高	1,209	1,423

2024年度上期 フリーCF



2025年度上期 フリーCF



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

減価償却費・資本的支出・EBITDA

(億円)	減価償却費*1			のれん等償却費*2			資本的支出			EBITDA*3		
	2024年度上期	2025年度上期	増減	2024年度上期	2025年度上期	増減	2024年度上期	2025年度上期	増減	2024年度上期	2025年度上期	増減
住　宅	56	56	▲1	2	2	0	54	50	▲3	204	221	+17
環境LL	42	44	+1	2	2	0	37	59	+22	129	126	▲3
高機能P	110	112	+2	6	6	0	127	124	▲2	415	401	▲14
メディカル	29	29	+1	3	3	▲1	25	41	+16	92	77	▲14
その他	7	7	0	-	-	-	33	35	+2	▲52	▲56	▲3
消去又は全社	6	24	+18	-	-	-	45	50	+5	▲36	▲32	+5
合計	250	271	+21	13	12	▲1	321	360	+39	750	738	▲13

*1 減価償却費はM&Aによる無形資産の償却費は含まず

*2 のれん等償却費 ＝のれん償却費+M&Aによる無形資産の償却費

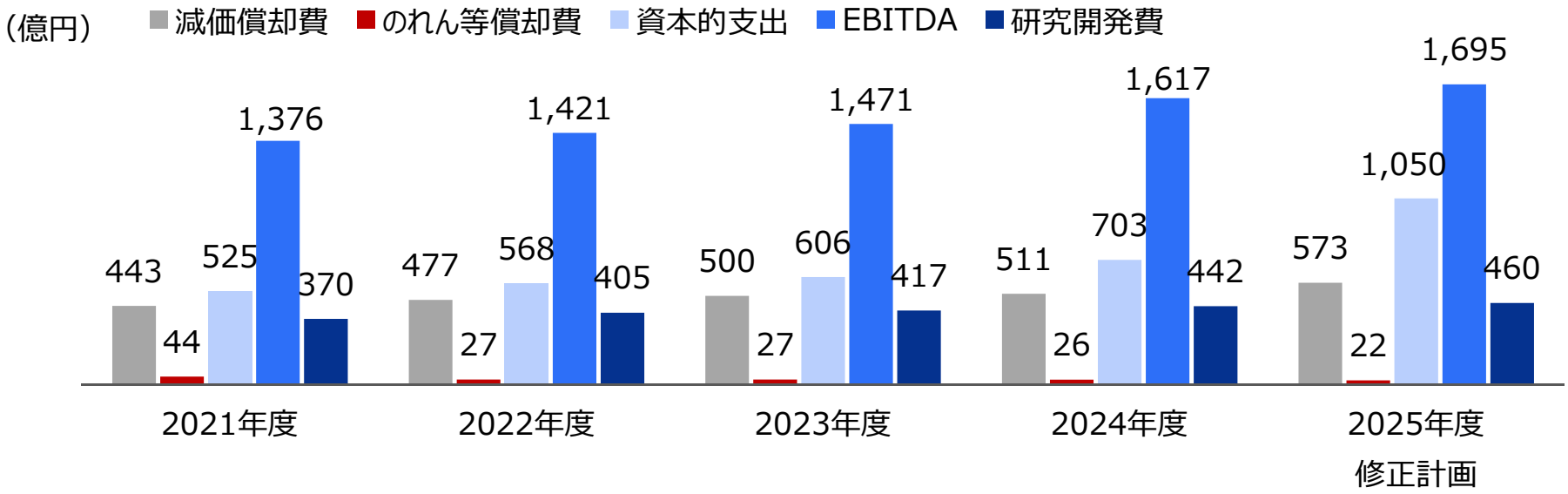
*3 EBITDA＝営業利益+減価償却費+のれん等償却費

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

減価償却費・資本的支出・研究開発費

(億円)	2024年度	2025年度 修正計画	増減
減価償却費	511	573	+62
のれん等償却費	26	22	▲4
資本的支出	703	1,050	+347
EBITDA	1,617	★ 1,695	+78
研究開発費	442	460	+18

減価償却費・資本的支出・研究開発費推移



Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

スライドに記載されている見込、計画、見通しなど歴史的事実でないものは、
現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいて作成されております。
従って、実際の業績は、様々な重要な要素の変化により大きく異なる結果になりうる
ことを、ご承知おきください。

＊ 本資料の億円表記の数値に関しては、億円未満を四捨五入で表示しています。

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

住宅　実績・見通しについて

住宅事業の主要データ		2025年度			2024年度		
		上期	下期計画	通期計画	上期	下期	通期
連結	売上高 (億円)	2,586	2,738	5,324	2,537	2,704	5,240
	住宅	1,671	1,722	3,393	1,652	1,722	3,373
	リフォーム	563	584	1,146	538	534	1,072
	レジデンシャル	327	404	731	306	403	709
	不動産	294	316	610	276	293	568
	まちづくり	33	88	121	30	111	141
	その他	26	28	54	41	44	85
その他	1.販売棟数 (棟)	4,155	4,300	8,455	4,315	4,315	8,630
	戸建	3,835	3,840	7,675	4,045	3,910	7,955
	請負	3,320	3,340	6,660	3,465	3,405	6,870
	建売	515	500	1,015	580	505	1,085
	アパート等	320	460	780	270	405	675
	2.主なデータ						
	単価<全国販社･戸建> (百万円)	37.9	-	-	36.4	37.7	37.0
	坪単価<全国販社･戸建> (万円)	113.3	-	-	107.7	111.0	109.2
	床面積<全国販社･戸建> (㎡)	110.4	-	-	111.6	112.1	111.9
	ZEH比率	-	-	93%	-	-	95%
	展示場数(棟)	380	-	375	400	-	388
	営業人員数(人)	2,221	-	2,141	2,355	-	2,188

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

各種実績データ

全社	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
■売上高（億円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
高機能P	1,082	1、153	-	-	1,106	1,105	1,120	1,142	961	1,042	1,060	1,066	991	1,024	979	970
住宅	1,284	1,303	-	-	1,162	1,374	1,320	1,384	1,210	1,438	1,267	1,381	1,157	1,445	1,290	1,482
環境LL	519	602	-	-	525	609	608	662	513	584	598	653	501	603	592	647
メディカル	206	237	-	-	223	255	251	262	205	232	237	253	206	223	224	244

高機能P	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
■売上高（億円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
エレクトロニクス	163	188	-	-	157	169	178	156	126	148	142	137	157	129	131	116
モビリティ	577	612	-	-	587	586	580	612	489	550	574	578	432	493	486	502
インダストリアル	259	264	-	-	266	265	268	269	243	249	241	254	267	271	252	254

エレクトロニクス分野	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
■売上高（億円）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
液晶向け	51	51	-	-	48	51	53	51	47	49	48	45	58	37	41	42
非液晶向け	112	137	-	-	109	117	125	105	79	98	95	93	99	92	90	73
非液晶比率（%）	69%	73%	-	-	70%	69%	70%	67%	62%	68%	66%	67%	63%	71%	69%	63%

モビリティ分野	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
N-HPP膜 販売量 対前年伸長率（%）	112%	113%	-	-	112%	100%	95%	108%	98%	102%	107%	103%	98%	119%	102%	98%

*24年度より N-HPP中間膜。23年度以前は区分変更前の高機能中間膜の実績

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

各種実績データ

インダストリアル分野 ■売上高（億円）	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
省力化製品	64	66	-	-	59	59	59	70	49	52	48	56	60	56	48	53
環境対応製品	18	21	-	-	19	19	22	22	17	21	20	22	19	19	21	21

住宅 ■営業利益（億円）	2025年度		2024年度		2023年度		2022年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
住宅	88	-	79	90	67	79	95	112
リフォーム	57	-	50	49	40	42	36	43
レジデンシャル*	17	-	16	31	22	26	17	27

*25年度よりレジデンシャル。24年度以前は区分変更前のその他（海外・住生活を含む）実績

環境LL ■売上高（億円）	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
パイプ・システムズ	256	287	-	-	268	310	301	302	253	296	301	291	257	298	295	286
住・インフラ複合材	185	206	-	-	182	206	213	199	184	200	205	197	173	208	209	204
インフラリニューアル	63	88	-	-	59	74	71	135	55	70	72	140	50	69	59	127

環境LL ■売上高（億円）	2025年度		2024年度		2023年度		2022年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
重点拡大製品（国内）	261	-	226	271	195	265	190	243
海外	170	-	202	201	195	199	222	195

メディカル ■売上高（億円）	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
検査国内	73	83	-	-	76	84	87	79	76	80	87	80	78	73	81	77
検査海外	91	102	-	-	112	118	119	127	94	100	112	120	89	104	106	112
医療	42	52	-	-	35	54	44	56	36	52	38	53	39	45	37	55

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.

Copyright© SEKISUI CHEMICAL CO., LTD.